

交流情報誌

季刊

新 往来

第31号 2008.12.15

【特集】定住や二地域居住などの田舎暮らしを支援するの
取組事例をご紹介します！



丹原もぎたて倶楽部「夢のある新しい農業」を！！
干し柿作り体験

農林水産省

定住や二地域居住などの取組 . . . 3

- 女性が主役の定住促進の取り組み (北海道八雲町)
- 東北最大規模の「空き家バンク」 (岩手県奥州市)
- お験し田舎暮らし(矢板市就農・定住促進事業) (栃木県矢板市)
- “いばらき さとやま生活” のススメ (茨城県)
- あなたも「ぎふ」で暮らしてみませんか (岐阜県)
- 「京の田舎ぐらし」しませんか (京都府)
- 住むのにちょうどいいまち赤穂～定住へのお誘い～ (兵庫県赤穂市)
- 田舎暮らしが体験できる短期滞在施設 (和歌山県東牟婁郡古座川町)
- 滞在型市民農園「三好タウン 愉流里」 (徳島県三好市)

わがまち自慢 . . . 7

- 日本一深い龍泉洞地底湖 (岩手県岩泉町)
- 「生きた水・久留里」 (千葉県君津市)
- 豊かな水が育む「小糸のカラー」 (千葉県君津市)
- 日本一のミツバツツジの里づくり (千葉県君津市)
- ”究極の癒し処” (山梨県市川三郷町)
- 「まるごと体験in新潟市 グリーン&ブルー・ツーリズムガイドマップ」ができました (新潟県新潟市)
- こだわりたまご ささえたまご農園 (福井県敦賀市)
- 山村留学『神河やまびこ学園』 (兵庫県神戸町)
- 大鳥圭介公生誕地保存会を没100年の節目にむけて設立！ (兵庫県上郡町)
- 醸造の香りに生きる町 (和歌山県湯浅町)
- 冬に咲く可憐な白い花 由良町の水仙 (和歌山県日高郡由良町白崎海岸一帯)
- 世羅高原の貴重な動植物をみんなの手で守ろう！ (広島県世羅町)
- 北浦ブルーツーリズム (宮崎県延岡市)

わがまちの旨いもん . . . 11

- 赤身でヘルシーな「いわいずみ短角牛」 (岩手県岩泉町)
- きぬあずま100%使用「多珂うどん」 (福島県南相馬市)
- 幻の大豆「小糸在来」 (千葉県君津市)
- 「敦賀ふぐ」～美しい敦賀湾で愛情をかけ、丁寧に育てています～ (福井県敦賀市)
- めいほう鶏ちゃんの里 (岐阜県郡上市 明宝)
- 発酵するまち高島市 (滋賀県高島市)
- 浜の母ちゃんの味！魚魚市弁当 (兵庫県たつの市)
- 完熟の里ゆらのみかん (和歌山県日高郡由良町)
- ～ほっと一息～くるめほとめき茶 (福岡県久留米市)
- 「薬草」活用元気を発信「薬草カフェたんぼぼ」オープン (熊本県玉名市)

- 表紙の写真
丹原もぎたて倶楽部「夢のある新しい農業」を！！ (愛媛県西条市) p16

私達、輝いています . . . 14

- 北清水営農組合加工部『清水の里』 (千葉県山武郡横芝光町)
- 土づくりにこだわり、安心安全な無農薬野菜を提供「中郷エコクラブ」 (新潟県上越市)
- ビスターリマーム (岐阜県郡上市 明宝)
- ～「米粉パン」づくりに情熱～ 地元農家女性たちが運営する「里山パン工房」 (滋賀県高島市)
- 姫路生活研究グループ連絡協議会 (兵庫県姫路市)
- 「もったいない」から始まったトマトの加工グループ『桃ちゃんトマト倶楽部』 (徳島県東みよし町)
- 丹原もぎたて倶楽部「夢のある新しい農業」を！！ (愛媛県西条市)

交流・連携通信 . . . 16

- 越後田舎体験のおとうさん、おかあさんと過ごす田舎の時間 (新潟県上越市)

アンテナショップ . . . 16

- 「おっかんのごっつお～」はいかが？ (福岡県矢部村)

わがまちのユニーク施策 . . . 17

- ニューライフ・ステージ登録制度 (UIターン希望者登録制度) (福島県伊達郡川俣町)
- 農ある田舎暮らし“高手の里” (栃木県那珂川町)
- 主役は市民 舞台は君津文化のまちづくり市税1%支援事業 (千葉県君津市)
- 住むなら やっぱり君津 (千葉県君津市)
- 小平ブルーベリー協議会の設立 (東京都小平市)
- 地産地消推進事業 魚津のさかなでいただきます！ (富山県魚津市)
- 朝日町住宅取得奨励金交付制度 (富山県朝日町)
- 高島の森林をご案内します (滋賀県高島市)
- “自然家族”事業「里」の日 (滋賀県大津市)

イベント情報 . . . 20

- 平成21年1月～3月までの期間に全国各地で開催が予定されているイベントの情報

農村振興局からのお知らせ . . . 34

- 農林漁家民宿おかあさん100選 第2回選定者決定！
- 地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(歴史まちづくり法)が施行されました

【特集】定住や二地域居住などの取組

定住や二地域居住などの田舎暮らしを支援する取組事例をご紹介します。

女性が主役の定住促進の取り組み 北海道八雲町

田舎暮らしを求めるシニア層の増加に伴い移住相談が急増していますが、多くは男性主導の郊外居住派であり、広い土地でのんびりと田舎暮らしを満喫したいという願望が多い。しかし郊外には問題も多くあります。買い物や通院など車を中心とした生活が要求されるため、元気なうちは快適であっても年齢を重ねるうちに負担となります。また、パートナーの女性は都会派が多く、水洗化されていない郊外は実は大の苦手であることが多くあります。

そこで八雲町では、夫婦円満に移住生活を送ってもらうため、女性が住みたいと思う街中居住をあえて推進しています。歩いて病院や買い物ができる市街地はコンパクトで勝手がよく、都会ではないが寂れた田舎でもない「ちょうどいい田舎」として人気があります。

北海道らしい自然は一步足を伸ばすことで満喫でき、田舎暮らしの発想を変えるこれからのライフスタイルとして取り組んでいます。

<http://www.town.yakumo.lg.jp/pr/wellcome/default.html>



東北最大規模の「空き家バンク」 岩手県奥州市

奥州市の中山間地に多く存在する空き家。この空き家を有効活用しようと市が取り組んでいるのが、市外からの移住希望者に空き家を紹介する事業「空き家バンク」。

奥州市では、平成19年の5月に空き家バンクを設置し、首都圏に住む団塊世代を始めとした田舎暮らし志向の方々に空き家を紹介しています。

これまでに遠く愛知県、神奈川県などから空き家バンクを利用して7組の方々が移住されています。

現在、バンクには、売却、賃貸合わせて30の物件が登録されており、登録件数は東北最大規模です。

物件の詳細は、市の移住・交流サイト「奥州移住・交流情報館」で紹介していますが、まずは一度、奥州市においていただき、物件だけでなく、周辺環境などもご覧いただければと思います。365日いつでもご案内しますので、ぜひ見学においでください。

<http://www.city.oshu.iwate.jp/htm/ijyuu/>



お験し田舎暮らし（矢板市就農・定住促進事業） 栃木県矢板市

田舎暮らしをしてみたいという都市住民のニーズは非常に高く、当市においても、自然環境の良さ、東京圏からの適度な距離、交通の利便性などから、移住に関する相談が多く寄せられています。そこから実際に移住に結びつくためには、この地域のことを十分に理解していただく必要があります。

このお験し田舎暮らしの取り組みでは、主に農業習得・体験の取り組みを通して、この地域の気候、習慣、生活環境を十分体感していただいた上で本格的な二地域居住・移住を検討していただくこととしております。

またこの取り組みを行うことで、お験し体験者の生の声から、矢板たかはら米などのおいしい農産物や観光名所のPRにも繋がっております。

現在も横浜からの体験者が、近所の営農組合に混ざって、お米づくりの手伝いや、しいたけ栽培の手伝い、市の各種イベントへの協力、近所の方との飲み会を行うなど、矢板市の生活を満喫され、その様子がブログにより全国に発信されています。

<http://www.city.yaita.tochigi.jp/html/osirase/keikaku/kamawanusecondpage.htm>



“いばらき さとやま生活”のススメ 茨城県

茨城県北部地域は、都心から車で2時間半程度と近く、四季折々の豊かな自然にあふれています。茨城県では、この地域で安心・快適なスローライフを思い思いに楽しむ“いばらき さとやま生活”をご提案しています。

日帰り・一泊の体験ツアーや豊富な体験交流プログラム（いばらきさとやま楽校（がっこう））など気軽に参加できるメニューのほか、実際に1～3か月間の生活体験ができる「お試し田舎暮らし住居」をご用意。

移住や二地域居住を検討される方には、「田舎暮らし相談窓口」や「空き家情報バンク」など様々なサポートを提供しています。

ぜひあなたも“いばらき さとやま生活”してみませんか？

【“いばらき さとやま生活” 倶楽部会員募集中】

“いばらき さとやま生活”をもっと知りたい方への、会費無料のファンクラブです。お得な特典や、旬の地域情報を電子メールで配信。ぜひご入会ください。

（申込はHPから）

<http://www.satoyama-life.pref.ibaraki.jp>



あなたも「ぎふ」で暮らしてみませんか 岐阜県

岐阜県では、今年度から県内への移住・定住や二地域居住の促進に向けた取組みを本格的に開始し、4月1日（火）から、二地域居住や移住などに関するお問い合わせに対応する「移住相談窓口」を、新設の地域振興課内に設置しました。

併せて、全国の移住などを希望する方々に、岐阜県の魅力や県内市町村も含めた岐阜県の観光や農業農村体験ができるグリーン・ツーリズムなどの各種交流情報、住居・就業・医療・福祉・教育などの生活関連情報を、WEB上で紹介する岐阜県田舎暮らし応援サイト「田舎暮らしぎふ」も開設しました。

また、現在、この取組みを県全体で推進していくために、県と市町村などによる推進組織の設立を目指し、二地域居住、移住・定住に熱心に取り組んでいる市町村とともに準備を進めています。

WEBサイト「田舎暮らしぎふ」では、最新の交流情報などを随時更新し情報提供しています。ぜひアクセスしてみてください。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11161/ijuu-gifu/>

「京の田舎ぐらし」しませんか

京都府

長寿化に伴う新たな暮らし方として「農のあるライフスタイル」を求め、農山村に移り住みたいと考える都市住民が近年増えています。

京都府では、田舎暮らしを始めたい方、興味のある方のための相談窓口として、「京の田舎ぐらし・ふるさとセンター」を平成17年から開設し、窓口や電話での相談のほか、田舎暮らしを始めるにあたっての地域情報や住居情報等の収集方法の紹介、移住希望者と受入地域・集落とのマッチング会の開催などに取り組んでいます。

さらに、現地でよりきめ細かな情報の提供やアドバイスを行う相談員として「京の田舎ぐらしナビゲーター」を29名認定し、移住希望者の具体的な相談に応じる取組を進める中、ここ2～3年で50組を超える世帯が移住しています。

今年度からは、農村における移住者の受入体制や集落再生のため、集落と企業や大学、NPO等の地域外の協力者が一体となって再生に取り組む「ふるさと共援組織」づくりや、同組織が行う集落再生のための計画づくり、企業等との協働活動など具体的な活動への支援にも取り組んでいます。

【京の田舎ぐらし・ふるさとセンターHP】

<http://www.agr-k.or.jp/lives/>

【京都府HP】

<http://www.pref.kyoto.jp/inaka-gu/index.html>



住むのにちょうどいいまち 赤穂 ～定住へのお誘い～

兵庫県赤穂市

“忠臣蔵のふるさと”“塩のまち”として知られる赤穂市は、四季折々の姿を映し出す豊かな自然と、市民病院をはじめ恵まれた医療環境のほか、整った福祉関連施設や文化会館、図書館、体育館等の文化・スポーツ施設も充実し、公園や緑地の面積も広く、市としては日本一安い水道料金など、全国でもトップクラスの住みやすさが自慢です。

現在、定住支援施策として、不動産情報を提供する「空き家情報バンク」や、住宅を取得するなど一定の要件を満たす方に対して、赤穂商工会議所が発行する商品券20万円分をお贈りする「転入者定住支援金」などの取組を行っています。

温暖で住みやすい気候のまち、元禄ロマンの香り漂うまち、都会過ぎず、また、田舎過ぎないまち、「住むのにちょうどいいまち 赤穂」への定住をお待ちしております。

<http://www.city.ako.hyogo.jp/teijyu/index.html>

田舎暮らしが体験できる短期滞在施設 和歌山県東牟婁郡古座川町

和歌山県南部にあり清流古座川を抱く古座川町では、地元住民やＩターン者で構成する古座川町産業振興委員会が中心になり定住者の受け入れに力を入れています。

町では、移住希望者に地域の実情を理解したうえで移住を実現できるように、教職員住宅と集会所を改修した短期滞在施設を町内の鶴川地区と楠地区の2カ所に設けています。台所、洗面所、風呂、トイレなど、生活に必要な最低限の設備がされており、希望者に最長1カ月まで貸し出しています。

利用者は関西を中心に、退職を控えた人や、退職した夫婦が多く、農園を見学したり、ふるさと定住センター（古座川町直見）で農業体験研修などを行っています。施設利用者は平成20年9月末までに鶴川で59人（H19.6～）、棟で11人（H19.11～）です。そのうち、12人が町内へ移住しました。

短期滞在施設の利用などについての情報は、ホームページで紹介しています。

問い合わせ先：古座川町役場産業振興課

TEL：0735-72-0180

<http://www.kozagawa.com/inaka/>



楠短期滞在施設



ふるさと定住センターでの研修



一枚岩（古座川）

滞在型市民農園「三好タウン 愉流里」 徳島県三好市

徳島県では初めてとなる滞在型市民農園が「三好タウン 愉流里（ゆるり）」として完成しました。これは、都市住民の定住や三好市の活性化につなげようと、NPO法人「ふるさと力（ちから）」が三好市に建設したものです。

市民農園の建設には、農林水産省の「農山漁村活性化プロジェクト支援交付金」を活用し、平成20年6月から施設の運用を開始しています。

この施設は農園部分が約190㎡（木造簡易宿泊施設42㎡を含む）が11区画，ほかに管理棟，共同利用農園を備えています。

愉流里では都市部から一定期間滞在して農作業を楽しむことにより、都市と農村の交流、2地域居住を目指しています。さらに、愉流里での滞在をきっかけとして、ふるさと“とくしま”へのIUターンを推進し、徳島県への定住・回帰に期待が持たれています。

<http://www.furusato-chikara.com/05.html>



わがまち自慢

全国で唯一のもの、自称日本一のもの、ぜひ知ってもらいたい活動や人など、地域からの自慢情報を紹介します（人（グループ）、施設、風景、自然、生き物などジャンルは問いません）。

日本一深い龍泉洞地底湖取り組み 岩手県岩泉町

日本三大鍾乳洞の一つの「龍泉洞」。奥から湧き出る清水が数箇所にわたって深い地底湖をつくり、ドラゴンブルーの輝きが神秘的な世界へいざなう。中でも第三地底湖は水深98m、第四地底湖（未公開）は120mと日本一。

<http://www.echna.ne.jp/~iwaizumi/>



「生きた水・久留里」

千葉県君津市

君津市の中心市街地から車で30分。房総の名城といわれた久留里城の城下町・久留里地区では、昔から地域の人々に愛されてきた「生きた水・久留里」が、こんこんと湧き出ています。

飲料用を中心として約200本もの井戸があり、土壌菌などを含んだ「生きた水」が地域の人々の生活を潤しています。これらの井戸は上総掘りと呼ばれる君津市発祥の井戸掘り技術で掘られたもの。深いものでは地下600mに達するものもあります。

房総の山々に降りそそいだ雨が時間をかけて「生きた水」に生まれ変わります。久留里にある5カ所の酒蔵では、この「生きた水」を使った日本酒づくりも行われているほか、この水を使った豆腐などもあります。

もちろん、誰でも自由にこの水がくめる井戸もあり、JR久留里駅周辺には一般開放された井戸が点在しています。「甘みがあり、紅茶やコーヒーにも最適」と、この水を求める人も多く、平成20年6月に千葉県下で唯一「平成の名水百選」に選ばれたこともあり、その名声が高まっています。

<http://www.city.kimitsu.chiba.jp/keizai/>



豊かな水が育む「小糸のカラー」 千葉県君津市

豊富な地下水に恵まれた君津市では、この水を利用した酒造りや花き栽培などが行われています。

市の中央部に位置し、優良な農地の広がる小糸地区は、この地下水を利用したカラー栽培が盛んな場所です。温暖な気候と上総掘りといわれる君津市発祥の井戸掘り技術で掘られた井戸から湧き出す豊富な水が美しいカラーの栽培に適しており、生産量は日本一を誇っています。都心へのアクセシビリティを生かし、中央市場へも多く出荷される切り花は「恋人のカラー」（こいとのカラー）のネーミングで高い評価を得ています。清純でノーブルな「恋人のカラー」をホワイトデーなどの特別な日に恋人や友人に贈ってみませんか？



日本一のミツバツツジの里づくり

千葉県君津市

君津市では、市内のいろいろな場所でミツバツツジが咲く「日本一のミツバツツジの里づくり」を進めています。ミツバツツジは高さ2m前後で、4月から5月にかけて紅紫の花をつける房総丘陵に自生する植物です。かつては、市内の清和地区や上総地区などに数多く自生していましたが、近年その数が減少し、極めて希少な存在となりました。そこで、昭和56年3月に市の花に制定するとともに、市民・県民の憩いの森で三島湖や豊英湖がある清和県民の森や、房総の名城といわれた久留里城周辺などで、「ミツバツツジ祭り」や苗木の「植樹祭」などを行い、市民と一緒に市の代名詞となるような「ミツバツツジの里づくり」に取り組んでいます。

ミツバツツジの紅紫色の美しい花は、地域の人々に春の訪れを告げる花として親しまれています。皆さんも君津市に春を探しに遊びに来ませんか？

<http://www.city.kimitsu.chiba.jp/keizai/sinkou/ri-nmu/tsutsuji/index.html>



”究極の癒し処”

山梨県市川三郷町

”みはらしの丘”「みたまの湯」は豊富な湯量と高い温度を誇るアルカリ性単純温泉。露天風呂からの眺望は絶景で、昼間は八ヶ岳連峰から南アルプスまでの大パノラマを、夜は眼下にまたたく甲府盆地の夜景を眺めながら、ゆったりと湯船に浸るひとときは格別です。地元農家が採りたての野菜を直売している農産物直売所や、特産物の物販コーナーなどもあります。

<http://www.mitamanoyu.jp/>



「まるごと体験in新潟市グリーン＆ブルー・ツーリズムガイドマップ」
ができました

新潟県新潟市

田園の魅力と都市の魅力の双方が味わえる「田園型政令市にいがた」の農業・農村（グリーン）と漁業・水辺の景観など（ブルー）を楽しめる施設やスポットを紹介した「まるごと体験in新潟市 グリーン＆ブルー・ツーリズムガイドマップ」とホームページができました。

多彩な農産物、四季折々の花々、身も心も癒される景観、農業をはじめ、産業・文化について体験・学習できる施設のほか、季節に応じたおすすめモデルコースも紹介しています。

ガイドマップを片手に、農業体験だけでなく、漁業や自然、伝統、食文化なども含めた新潟市ならではのグリーン＆ブルーツーリズムをお楽しみください。

http://www.city.niigata.jp/info/shoku_hana/gt_guid/index.html



こだわりたまご ささえたまご農園

福井県敦賀市

認定農業者でもあるささえたまご農園のオーナー佐々江夫妻は、現在ボリスブラウン種と烏骨鶏種合わせて580羽もの鶏を飼っています。平飼いでのおびのびと自由に育てるだけでなく、餌も配合飼料に頼らず、自家製飼料のみを使うこだわり様。おいしさだけでなく、安全・安心をとことん追求されたその卵は様々なメディアにも取り上げられました。

また、農園で採取した鶏卵を使い、チーズケーキやカステラ、プリンなどを製造・販売しており、口こみやインターネットを通じて人気が高まり、県内外から多くの注文を受けるようになっています。

その一方で、地域の子供たちに命の大切さを伝えたいとの思いが強く、餌やりや卵拾い体験や料理教室を通じて、自然とのふれあいや食育の普及推進にも力を注いでおり、今後のさらなる活躍が期待されます。

敦賀発の絶品たまごを一度ご賞味ください。

<http://www1.rcn.ne.jp/~sasae/>



山村留学『神河やまびこ学園』

兵庫県神河町

平成17年3月末に閉校となった小学校をリニューアル活用して、平成19年4月1日に、センター・里親併用方式の山村留学『神河やまびこ学園』を開設！

過疎化に悩む地域のシンボリック的存在であった「おらが学校」をなくさないようにと、地域主導で平成4年度から「学校を守る」ために都会の子どもたちを、校区内の家庭にホームステイして学校へ通う『山村留学』をはじめました。

しかし、過疎化と高齢化が進み、最終的には学校統合により閉校となってしまいましたが、この跡地を活用し、地域の子どもにも山村留学生にも、そして地域にとっても『教育的効果が高い』と判断し、山村留学センターとして生まれ変わりました。

今年度は近畿圏内の、小学3年から6年生までの12名の留学生が、(財)育てる会の2名の専任指導員と、センター職員4名の元で、集団生活・自然体験・農村文化体験など、地域の人々の温かい人情に包まれて、子どもたちの心身の成長において大変有意義な体験活動等を行いながら、20日間をセンターで、10日間を地域の農家さんで生活しながら、越知谷小学校へ通学しています。

夏休みや、冬・春休み体験留学、また、週末を利用した山村留学など、短期留学も実施しており、参加者からは「また来たい」、保護者からは「子どもの自立心が身についた」などの、嬉しい言葉が数多く寄せられており、地域の人たちからも「センターができたおかげで、にぎやかになって嬉しい」と、喜んでもらっています。

<http://www.town.kamikawa.hyogo.jp/yamabiko/>



大鳥圭介公生誕地保存会を没100年の節目にむけて設立！

兵庫県上郡町

明治維新以降の日本の近代化に貢献した大鳥圭介公の生誕地である石戸地内で、圭介公の史料の収集と保存、そしてそれらを後世に残し、地域の発展につなげていきたいとの思いで、生誕地保存会を立ち上げました。

生家はいたみが激しく、復元することは断念しました。せめてその跡地に資料館を建てたり、まつりを実施したりして、圭介公をより多くの方に知っていただきたいと活動を行っています。

また3年後の圭介公没100年の節目にあわせて、今後もイベントを計画しています。これらの目的達成のため、さまざまな活動をしています。

<http://www.5f.biglobe.ne.jp/~ootori/index.htm>



醸造の香りに生きる町

和歌山県湯浅町

湯浅町は、和歌山県のほぼ中央部に位置し、紀伊水道に面した温暖で風光明媚な地です。人口は約14千人、面積は約20km²の小さな町です。醤油醸造など商工業を中心に発展した湯浅の町並みは、その重厚な歴史的風致を今日によく伝えていることから我が国にとって価値が高いと評価され、平成18年に全国初の醤油醸造町として、国の『重要伝統的建造物群保存地区』に選定されました。

醤油醸造は、金山寺味噌の製造過程で樽底に沈殿した液汁を調味料として改良したことから始まり、紀州湯浅が「醤油発祥の地」と言われています。

平成19年10月には『第1回全国醤油サミット』を湯浅町で開催し、多くの方々にご来場いただきました。

醸造の香り、海の香り、歴史の香る「湯浅町」にぜひ一度お越し下さい。

<http://www.town.yuasa.wakayama.jp/>



冬に咲く可憐な白い花由良町の水仙

和歌山県日高郡由良町白崎海岸一帯

由良町の町花ともなっている水仙が、例年1月上旬から3月中旬ごろ見頃を迎えます。

白崎海岸一帯はもちろんのこと、特に、和歌山県立白崎青少年の家では、八重咲き水仙と呼ばれる野生種の水仙が1万株以上植えられており、冬の厳しい寒さの中、その白く美しい花を見事に咲かせます。

和歌山県立白崎青少年の家では、水仙の開花に合わせて、例年すいせん祭を開催するなどの水仙にちなんだイベントもあり、例年多くの方々を楽しめます。



世羅高原の貴重な動植物をみんなの手で 守ろう！ 広島県世羅町

世羅高原の貴重な動植物を守ろう！

平成18年に「せら夢公園サポーターズクラブ」が結成され、せら夢公園内の「自然観察園」湿地や山林の再生・保全活動を行なっています。

せら夢公園のある世羅町は、日本の重要湿地500に選出されるほど、貴重な湿地植物の宝庫です。しかし近年は、田の耕作放棄や、山林の管理不足により多くの自然湿地が急激に荒廃し、湿地に関連した貴重な動植物が絶滅の危機に瀕しています。

自然観察園はこういった動植物の保護も目的にしており、埋め立てられたり雑草により自然消滅しそうな湿地から植物を移植するといった保護活動や、講師を招いての学習活動なども積極的に行っています。

今年は自然観察園が完成して1年目ですが、成果としてサギソウの花が沢山咲きました。今後も会員が協力して活動を盛り上げ、ますます魅力的な公園を作っていきます。

一般の方も自由に散策が可能ですので、ぜひご来園ください。

<http://www.serawinery.jp/sdp/kenmin/sizen/index.html>



北浦ブルーツーリズム

宮崎県延岡市

宮崎県延岡市北浦町は、日豊海岸国定公園内に位置し、海の恵み豊かな漁業の町です。

その魅力を感じていただくために、ブルーツーリズムの取組みをスタートしました。

主なメニューは漁船に乗って漁師さんといっしょに定置網を巻き上げ、ぴちぴち跳ねる魚を網で直接すくいあげる「定置網巻き上げ体験」や、地元の女性部の皆さんに魚のさばき方から楽しく教えてもらえる「干物づくり体験」、地の食材で作る素朴な「郷土料理教室」などとなっています。

今年は、10月下旬から11月の下旬にかけて、上記の内容を盛り込んだツアーを開催し、参加者の皆様からたいへんご好評をいただきました。

これらのメニューは、事前にご予約いただければ、どなたでも体験することができます。

詳しい内容等については、延岡市商業観光課（0982-34-7833）までお問合せください。
<http://www.city.nobeoka.miyazaki.jp/>



わがまちの旨いもん

地域の特産物や名物料理（レシピ）の紹介など、「食」について紹介します。

赤身でヘルシーな「いわいずみ短角牛」
岩手県岩泉町

いわいずみ短角牛は、イタリアのスローフード協会「味の箱舟」に認定された日本短角種。脂肪の少ないヘルシーな赤身肉で、湯通ししたお肉をサラダと一緒に岩泉産の“わさびドレッシング”をかけていただくとさらに肉の旨味が広がります。

また、ふれあいらんど岩泉のコテージで、岩泉の美味しい空気の中で食べる短角牛のバーベキューは最高！

<http://www.echna.ne.jp/~iwaizumi/>

きぬあずま100%使用「多珂うどん」
福島県南相馬市

福島県南相馬市にある「有限会社 高ライスセンター」では、水稻直播栽培や転作田を利用した麦・大豆の生産を行っています。この高ライスセンターで栽培されている小麦の「きぬあずま」を100%使用して作られたのが「多珂うどん」です。

この「多珂うどん」に使用されている「きぬあずま」はうどん加工に適した福島県の奨励品種です。そのため、コシの強さとモチモチとした食感が特徴です。

この「きぬあずま」を栽培するにあたり、高ライスセンターでは農薬や化学肥料を控え、有機肥料を主とした特別栽培で作っています。昨今、話題となる「食の安全」にも配慮した栽培・製造の安全と安心に自信をもっておすすめできる製品です。

電話・ファックス・インターネットで受付しておりますので、ぜひ福島県南相馬市産「きぬあずま」100%使用の「多珂うどん」をご賞味ください。お問い合わせは・・・

有限会社 高ライスセンター

TEL：0244-23-5130

<http://www.takaricecenter.co.jp/>



幻の大豆「小糸在来」

千葉県君津市

房総半島のほぼ中央に位置する君津市には、東部と南部に小糸川と小櫃川が流れ、その川沿いには肥沃な農地が広がっています。この小糸川沿いに、豊かな香りと芳醇な甘みの特徴とする大豆があります。収穫量が少ないことから、一時は消滅しかかっていた「幻の大豆」ですが、「魅力ある大豆を消滅させてはならない」と、平成16年5月に会員6名が「小糸在来愛好クラブ」を設立し、平成17年10月「小糸在来」と商標登録しました。その後、各種イベントを利用したPRや市場への出荷、加工品の商品開発（ドライ納豆、豆乳他）などを進め、生産面積と出荷量が年々増加しています。

中でも、一般消費者を対象としたオーナー制による「枝豆の収穫体験」はとても好評で、開始当初50区画だった枝豆のほ場は、現在、1,000区画となり、募集後すぐに完売する人気ぶりになっています。スーパーではまだまだ手に入らない幻の大豆「小糸在来」を味わいに、ぜひ君津市へ足を運んでみてください。

<http://www.city.kimitsu.chiba.jp/keizai/sinkou/nougyou/ornar/edamame.htm>



「敦賀ふぐ」 ～美しい敦賀湾で愛情をかけ、丁寧に育てています～福井県敦賀市

敦賀市でのトラフグ養殖は、昭和50年代より敦賀湾の西に位置する西浦地区を中心に始まりました。今では、福井県一の生産量を誇っています。この敦賀産の養殖トラフグは「敦賀ふぐ」として商標登録されており、毎年、つるが観光物産フェアで、ふぐ鍋にして多くの人に味わってもらっています。

そんな「敦賀ふぐ」の自慢は、オリジナルの餌「すいせん」

試行錯誤しながら開発したこの餌で育てると、成長や歩留まりが良くなるばかりでなく、肉質の向上にも繋がっています。

日本最北端のトラフグ養殖地

冷たくキレイな海水でじっくり育てたトラフグは、身が締まって味も格別です。

この「敦賀ふぐ」は、地元の民宿や市内の飲食店でてっさ（ふぐ刺し）、てっぴ（ふぐ皮）、てっちり（ふぐ鍋）、たたき、焼きふぐ、ふぐ唐揚げなどで楽しむほか、「調理済ふぐ」や「ふぐセット」の通信販売も行われています。

<http://www17.ocn.ne.jp/~tsurukan/>



めいほう鶏ちゃんの里

岐阜県郡上市 明宝

「鶏ちゃん」とは奥美濃郡上地方に伝わる、鳥のもも肉や内臓を味噌や醤油につけ込んだものです。キャベツや玉ねぎなどと炒めて食べる山村ならではの素朴な味になっています。お酒のつまみにもご飯のおかずにもぴったりで、食卓でもたいへん重宝されています。「めいほう鶏ちゃんの里」には美味しい「鶏ちゃん」が気軽に食べられるお店・買える店が沢山あります。

それぞれの店に味噌へのこだわりや、にんにくの配合、鶏肉の種類など秘伝の味があります。お出かけのうえ各店こだわりの味付けをぜひ食べ比べして下さい。

<http://www.gujomeiho.jp/>



発酵するまち高島市

滋賀県高島市

高島市には、湖辺を中心に発達した「ふなのなれずし」と若狭湾のさばを京都まで運んだといわれるさば街道沿いの「さばのなれずし」があります。どちらも手に入りやすい旬の時期に魚を塩漬けし、もう一度夏場に魚の腹にご飯を詰めて飯漬けにします。晩秋にはおいしい「なれずし」が出来上がります。

また、おいしい水と寒暖の差で育まれたお米を原料にした酒、酢などの発酵醸造製品も昔からの製法にこだわった逸品が揃っています。特に市内には5つの蔵元があり「木槽（きぶね）天秤しぼり」「超長期低温もろみ仕込」等究極の吟醸酒や仕込酒屋で食酢用に造られた清酒から造った「醸造酢」もまるやかな風味です。

最近では、アントシアニンがブルーベリーの6倍のアドベリーの果実を地酒に漬け込んだ健康酒がワイン感覚で女性に人気です。すべて「ふつつ」と発酵している元気な高島市を象徴しているかのようです。

その他、生醤油に再度麹を仕込んで発酵、計3年熟成の再仕込み醤油と自家製のエサで平飼いた卵、カエルが元気に鳴く田んぼで育ったお米をセットにした「究極の卵かけご飯」もファンの間で人気上昇中で見逃せません。

<http://www.city.takashima.shiga.jp>



浜の母ちゃんの味！魚魚市弁当 兵庫県たつの市

室津漁港にある直売所「魚魚市(とといち)」では、「魚食」の普及に取り組んでいる室津漁業協同組合女性部の方々が、新鮮な食材と家庭の味を活かして、地産地消を特徴とした海の幸たっぷり・ボリュームいっぱいのお弁当作りをしています(要予約)。地元でとれる魚を時季に合わせた漁師ならではの料理方法で味付けし、地元産にこだわったお米や旬の野菜を栄養面も考えながら調理されており、漁村生活とのふれあいを大切にしたいひとときを味わうことができます。



完熟の里ゆらのみかん 和歌山県日高郡由良町

由良町では、9月下旬から由良町で生まれた極早生の「ゆら早生」をはじめとする、温州みかんの出荷が始まりました。こだわりの栽培方法で育てられる「ゆらっ子」をはじめとする温州みかん、いよかん、はっさくと由良町では5月までさまざまなみかんが収穫されます。どれも霜のおりない温暖な気候と熟練したみかん農家の皆さんによって育まれた糖度の高い由良町の名産品です。

また、みかんはビタミンが豊富に含まれています。寒い時期には、こたつで「完熟の里ゆら」のみかんを、ぜひご賞味ください。

「ゆらっ子」...商標登録済



~ほっと一息~くるめほとめき茶 福岡県久留米市

久留米産はとむぎを使用した「くるめほとめき茶」ができました。ハトムギの香ばしい味が特徴です。

ほとめきとは、筑後地方の方言でおもてなしの意味。久留米を訪れる方に、このお茶を飲んでほっと一息ついていただきたいとの願いをこめました。

久留米市三瀧町は、九州一のハトムギの産地です。昭和55年、転作作物として作付を開始し、重点作物のひとつとして作付をすすめてきました。今年も25戸(17.5ha)で作付されています。漢方では「ヨクイニン」と呼ばれ、滋養強壮に効くとされ、新陳代謝を活発にする作用などから、健康食品としても注目されています。久留米を訪れ、安全安心な地元久留米産を使用したおいしいお茶を味わってください。

くるめほとめき茶 350ml 120円

(販売者：JAみづま)

ペットボトル入りの他に、ティーバッグのお茶やハトムギ入味噌もあります。

<http://www.ja-mizuma.or.jp/>



「薬草」活用元気を発信 「薬草カフェたんぼぼ」オープン 熊本県玉名市

玉名市の「小岱山薬草の会」(宮永マス子会長 会員18人)が、10月14日、玉名市繁根木に「薬草カフェたんぼぼ」をオープンしました。同会は、玉名市と崇城大学が結んだ連携協力協定をきっかけに、平成19年1月に発足。

地元の小岱山に自生する150種の薬草の紹介や、オオバコを中心とした薬草料理の提案など薬草を活用したまちづくりに取り組んできました。カフェはたんぼぼコーヒーやオオバコのホットケーキなどを提供するほか、薬草の効能や調理法の情報を発信。

お店は玉名市役所近くの国道208号沿いビル一階にあり、宮永会長は「玉名は平成23年春に九州新幹線の全線開業も控えており、観光客も来るこの場所を元気の発信源にしたい」と意気込んでいます。

<http://tamana.genki365.net/>



私達、輝いています

地域で活躍している女性（グループ）の取組を紹介しします。

北清水営農組合加工部『清水の里』 千葉県山武郡横芝光町

日の出後まもなく、北清水地区の8名のお母さん達が『清水の里』に集まり、地元で取れた小麦・大豆を使った「とうふ」や「みそまんじゅう」を作り始めます。加工室では、大型蒸籠が湯気を上げ、部屋の外まで甘い香りが漂います。お母さん達は、蒸し上がったまんじゅうをうちわで冷ましなが、手早くラップで包装。この作業を、週2回の営業日（水・土）に、平成12年から8年間、かかさず続けてきました。

『清水の里』は横芝光町を代表する地産地消活動の草分け的存在で、地元で取れた小麦・大豆を大いに活用し、食卓に潤いを与えるなつかしい味を発信しています。清水の里で直売するほか、近隣の道の駅や各種イベントに参加し、積極的に販売活動も行っています。

味噌の仕込みからはじまった加工部も、今では16品目まで増えました。お母さん達は、地域に誇れる逸品を生み出そうと、日々知恵を出し合って頑張っています。「加工を始めてから5歳若くなった」と笑顔で語るメンバーは、お客様の“おいしい”の一言を糧に、今日もふるさとの味を作り続けています。

今のところ、直売所は週末だけの取組です。口コミ等でお客さんも増え、商品がなくなり、あわてて畑へとりに行くこともしばしばです。畑にはEMぼかしをたっぷり入れて土づくりからこだわりを持って取り組んでいます。

また、環境への取組として、アクリルたわしや古着を利用したぞうり、廃油を利用した油かすや石鹼の販売も計画しています。ぜひお立ち寄りください。

「安心野菜館」 TEL：080-6678-0263



ビスターリマーム

岐阜県郡上市 明宝

明宝の旅館・民宿の女将で作るグループ「ビスターリマーム」。

「ビスターリ」はネパール語でのんびりを意味し、これをテーマに明宝の自然とのんびりふれあいたいと願うお客様に、楽しい里山体験を提供しています。

郡上をフィールドにした体験旅行やグリーン・ツーリズムを実施している「郡上八幡・山と川の学校」と提携し、夏には都会の子供たちを一週間預かり、宿泊と食事のお世話をしています。

また、地元の完熟トマトを使ったトマトケチャップづくり体験や、春には「山菜満菜フェスタ」を開催し、女将たちがインストラクターとなり、山菜トレッキングや、山菜料理教室を行っています。

夏には標高900mの高原で、涼風に吹かれて2,000人が集う大流しそうめん大会を開催しています。

<http://www16.ocn.ne.jp/vistari/>

土づくりにこだわり、安心安全な無農薬 野菜を提供「中郷エコクラブ」

新潟県上越市

子どもたちの未来のために、安全な食べ物を食べさせたいとの思いから、無農薬での野菜づくり・米づくりにこだわり、また、その上、生ごみの減量化、家庭廃油の利用など環境にも配慮した取組をしている10人の仲間。環境意識の高まる中、平成13年に地域の環境保全を目的に中郷エコクラブを結成し、先進地視察や講師を招いて講演会を開催し、情報収集を行いながら研鑽を続けています。家族だけでなく、地域の皆さんにも安心安全でおいしい野菜を食べてもらいたい、そして、この取組の輪をぜひ広げたいと直売所「安心野菜館」を立ち上げました。



～「米粉パン」づくりに情熱～ 地元農家 女性たちが運営する「里山パン工房」 滋賀県高島市

北陸方面から訪れる人たちが、その眼下から最初に琵琶湖を眺望出来ることのできるポイント「マキノ追坂峠」。平成16年秋、ここに完成した道の駅のパン工房で子育て真っ只中のメンバーなど10名の女性たちが、子どもたちに地域資源豊かなこの地で育まれる里山の米と水で出来るおいしいパンをたくさん食べてほしいと願いをこめて結成された『里山パン工房』。

開店当初は店頭の商品を並べることが精一杯でしたが、今では何よりもそのおいしさが消費者の皆さんに認められ、地域の保育園や学校給食、また近隣ホテルのバイキングやイタリアンレストランでも利用の環（わ）が広がりました。「パン作りには技術が必要ですが、それよりも素材である米と水の質にこだわり、これからも地域の皆さんが育てる四季折々の野菜や果物をふんだんに使って家庭や地域いっばいに米粉パンを広げ、地域が誇る特産品に発展させられるよう頑張ります。」というメンバーのみなさん。「目標は2号店を持つこと。夢は行列ができるパン屋さん。」と一同声を揃えるその思いが実現する日も遠い将来のことではなさそうです。

<http://www.eonet.ne.jp/~ossaka/>

「播磨のうまいものレシピ100選」づくりにも大いに寄与しているところです。

今後は、開催回数や場所を広げていき、地産地消や食育の輪を広げていきたいと会員一同がんばっております。



「もったいない」から始まったトマトの加工 グループ『桃ちゃんトマト倶楽部』 徳島県東みよし町

熟れすぎたトマト、傷のあるトマトをそのまま捨てるのはもったいないという気持ちがひとつになり、集まった人たちで結成したのが『桃ちゃんトマト倶楽部』という会員7名のグループです。

当初、ケチャップ作りを考えていましたが、多額の資金を要するため、まず自家用として作った経験があるジャム作りから取り組みました。地産地消をモットーとする会員が地元で供給できる『桃太郎』と『ミニトマト』を使って「青トマトジャム」「甘さ控えめトマトジャム」「ミニトマトジャム」の3種類を商品化しました。甘酸っぱいほんのりトマト風味のあるジャムは産直市で大好評でリピーターもつきました。

現在は、ケチャップ、ピューレ、焼肉のたれ作りも可能になり試食会もおこないました。また、季節限定のすだちポン酢、柚子ポン酢なども製造、セット販売しています。すべての商品が手作りです。イベント等にも積極的に参加して、自然豊かな東みよし町の大地で育った元気な野菜たちを、これからも研究して商品化したいと思っています。

<http://www.12hurusato.jp/top-top-.html>



姫路生活研究グループ連絡協議会 兵庫県姫路市

私たちの会は、「農業に従事する女性の社会参画及び男女共同参画社会の推進」や、「グループ活動により、消費者と連携し地産地消の輪を広げる」ことを目的として、農産物の生産、加工品作り・直売、親子料理教室などの活動を行っています。

特に、地元姫路のれんこんやたけのこなどおいしい野菜のことや、料理方法について知らない子どもや若いお母さんが多いことから、毎年2回公募して開催している「親子料理教室」に力を入れております。

地元の食材や伝統的な「播磨ふるさとの料理」を掘り起こし、若い親子に伝える中で、交流の輪が広がり、

丹原もぎたて倶楽部 「夢のある新しい農業」を！！

愛媛県西条市

丹原もぎたて倶楽部は、愛媛県西条市の西部（旧丹原町）で観光農園を経営する農家グループです。

このもぎたて倶楽部は、旬の果物の収穫体験を通じ、都市と農村の交流による「夢のある新しい農業」をスローガンに平成9年に結成され、現在8戸の農家（計約6ha）が様々なくだものを栽培しています。

もぎたて倶楽部では、1月～5月のイチゴ狩り、5月のサクランボ狩り、6・7月のスモモ狩り、7月のモモ狩り、8月のブルーベリー狩り、8・9月のブドウ狩り、9・10月のイチジク狩り・栗拾い、10・11月の柿・みかん狩りと年間通じて楽しめる多彩な旬のくだもの狩りを行っています。

今後は、さらなる品目導入や面積の拡大を行い、ジャム、ドライフルーツ等の加工品の研究や新たな体験学習的なメニュー開発にも取り組み、よりお客さんに楽しんでもらえる農園づくりを行い、農業や自然に対する理解を深めてもらいたいと考えています。

<http://www.dokidoki.ne.jp/home2/masaa/sub1050.html>



アンテナショップ

地域の農産物が身近に購入できるアンテナショップやテナントを紹介します。

「おっかんのごっつお～」はいかが？ 福岡県矢部村

「安心・安全・健康」をテーマに産地直送の野菜、特産品、福岡県矢部村のおっかん（お母さん）が作るお惣菜の品々が並ぶ福岡市天神、呉服町にある二つのアンテナショップ「そまりあん」。

産地直送の新鮮野菜や特産品は、お手ごろな値段で、作り手の顔がみえるように全ての製品に生産者のプロフィールとコメントをつけています。お客様から安心して購入できると大好評。また、「おっかんのごっつお～（ごちそう）」と題したおいしくて、体にやさしい20種類以上のお惣菜は、どれも合成保存料や着色料などを一切使わない安全なものばかり。近所のオフィスに勤めるOLさん達にも大人気です。

<http://www.somanosato.or.jp/>



交流・連携通信

都市農村交流や交流相手の募集など地域間交流活動を紹介します。

越後田舎体験のおとうさん、おかあさんと過ごす田舎の時間 新潟県上越市

米や野菜作り、田舎料理、工芸(ものづくり)、田舎の暮らしなどを越後田舎体験で暮らす方の家に行き、多くの技や心を教えていただきながら地元の方と1日1日の時間を過ごしていただき、その地域の風景、暮らし、食を体全体で感じていただく旅です。

ご家族で、少人数のグループ、学生子どもなど、どなたでも参加できます。

平成20年10月～平成21年3月の間開催

「(財)雪だるま財団」TEL025-592-3988

<http://www.yukidaruma.or.jp/taiken>

わがまちのユニーク施策

市町村において独自に取り組んでいる施策を紹介
します（地域おこしなどジャンルは問いません）。

ニューライフ・ステージ登録制度 （UIターン希望者登録制度）

福島県伊達郡川俣町

川俣町は、新住民の新鮮な視点や感動による地域の活性化を目的に、空き家等も活用したUIターン希望者の積極的な受け入れを行っており、担当の商工交流係では住居、仕事、教育、保健・福祉などの生活情報の提供や現地案内、相談の対応、地域住民の紹介などの支援を行っています。

UIターン希望者がこの支援を受けるためには、自己紹介及び住居や就職に関する希望、UIターンを希望する理由などを「ニューライフ・ステージ登録制度」に登録することが前提となっています。但し、登録にあたっては、物件所有者や地域の方々の情報提供を行うことになるので次の事項について確認させて頂いています。

【登録に際して確認させていただく事項】

- （１）物件所有者や地域の方々、町との信頼関係を損なう行為をしないこと。
- （２）地域の伝統や習慣などを尊重すること。
- （３）権利・義務に対して真摯な姿勢であること。
- （４）納税状況。

特に相談が多い空き家の家賃契約にあたっては、双方の安心確保のため、空き家の紹介や、弁護士の指導を受けて町が作成した契約書の参考様式の提示のほか、協議、契約などの際に必ず町が立ち会うよう努めています。

<http://www.town.kawamata.lg.jp/ui/new-touroku.html>



農ある田舎暮らし“高手の里”

栃木県那珂川町

那珂川町では、町内への定住を促進するため、町有地を住宅地として無償で貸し付ける事業を始めます。

那珂川町定住促進事業「農ある田舎暮らし“高手の里”」では、町有地約1ヘクタールを10区画に整備し、20年間無料で貸し付けます。1区画約150坪という広さですので、家屋を新築するほか、家庭菜園等に利用することもできます。

貸付の条件は、町外者で65歳以下、1世帯2人以上で居住する。定住を目的に自費で住宅を建設する。その際には、町内の建築業者を利用する。契約後1年以内に居住する。自治会へ加入し、地域行事へは積極的に参加する。などを条件としています。

“高手の里”は、那珂川町の東部に位置し、目の前を那珂川の支流である武茂川が流れ、田園風景の広がる絶好のロケーションです。

<http://town.tochi-nakagawa.lg.jp/>



主役は市民 舞台は君津

文化のまちづくり市税1%支援事業

千葉県君津市

君津市では、夢と誇りの持てるまちづくりに向け、市民団体などが行う歴史、芸術、スポーツ、教育、環境など市民の皆さんの生活にかかわる幅広い地域活動を、市税の1%を上限として支援する「文化のまちづくり市税1%支援事業」を進めています。

この制度は、地域の活性化や特色あるまちづくりに役立つ自主的な活動を支援することにより、「市民協働によるまちづくり」と「新たなきみつ文化」創造を進めようとするものです。事業は、公募された市民の代表が含まれる審査委員会での申請者による公開のプレゼンテーションを経て採択されます。

君津市を舞台に、市民の皆さんが豊富なアイデアと旺盛な行動力を発揮して「新たなきみつ文化」を発信し続けています。

<http://www.city.kimitsu.chiba.jp/kikakuzaisei/index.html>



住むなら やっぱり君津

千葉県君津市

君津市は、都心から50キロ圏内に位置し、JR線快速の始発駅で高速バスも充実し、座ってゆったり通勤できます。最近「住むなら やっぱり君津」を合言葉に、安心して暮らせる住環境の整備を目指し、子育て、交通、医療、教育に力を入れているまちです。

そんな君津市に住んでもらおうと、平成23年3月31日までに君津市内に新築住宅を取得した方を対象に、奨励金を交付する「君津市住宅取得奨励制度」を創設しました。制度の概要は、申請時に取得した住宅に住居を定め、申請者、同居者に市税等の滞納がない方が対象者になります。転入される方は、市内業者による建築、又は、申請時に義務教育終了前の方と同居している場合などに奨励金は加算され、最高100万円が交付されます。対象住宅については一定規模の面積を有することや、転入に関しては転入前3年間本市の市民でなかったことなどの条件は付きますが、これを機会にぜひ君津に住んでください。

なお、詳細については、ホームページ及び建設部建築指導課へお問い合わせ下さい。

<http://www.city.kimitsu.chiba.jp/kensetu/index.html>



小平ブルーベリー協議会の設立

東京都小平市

小平市は、「ブルーベリー栽培発祥の地」です。

これまでも、市内産ブルーベリーを使用した特産品を作り 武蔵野美術大学との連携によりロゴマークを作成しPRを行ってきましたが、十分な成果を挙げているとはいえませんでした。

そこで、小平ブルーベリーを地域ブランドとして確立し、特産化による地域振興を図るため、「小平ブ

ルーベリー協議会」を設立しました。

協議会は、小平商工会、JA東京むさし小平支店、小平市の3者が協力し、農業者、商工業者等のネットワーク化を図り、地域一体となった多面的な展開を計画していきます。

今年の夏に開催した「ブルーベリーまつり」では、ブルーベリーの生果の販売とブルーベリーを使った加工品の販売を行い、多くの来場者で賑わいました。

これからも、消費者に信頼される商品の提供、付加価値の高い商品の開発、地域の魅力の向上等を行い、地域の活性化を図ります。

<http://www.city.kodaira.tokyo.jp>



地産地消推進事業

魚津のさかなでいただきます!

富山県魚津市

魚津市では平成17年度から学校給食での地産地消を推進するため、魚津産の野菜や果物を給食の食材に利用するよう取り組んでいます。平成19年度からは魚津漁協の協力のもと、水産物もメニューに取り入れています。19年度は9回、本年度は現在4回実施しております。

今回紹介させていただくのは、魚津港で6月豊漁だった真鯛120匹、地元産のタマネギを使用した「真鯛の甘酢あんかけ」です。高級魚の地物の真鯛給食ということもあって、「いつもの給食よりおいしい!」と言って子どもたちは食べていました。今後も学校給食を通じての地産地消事業で子どもたちが、魚津のお魚について興味をもってくれたり、食の安全について考えたりするきっかけになってくれればと思います。



朝日町住宅取得奨励金交付制度

富山県朝日町

朝日町では、定住を促進し、町の活性化を図るため、平成19年度よりこれまでの定住対策を大幅に見直し、定住サポート事業として、制度の新設や拡充を行いました。

制度の概要につきましては、町内に住居を新築された方に固定資産税相当額（上限20万円）を新築した翌年度から3年間交付いたします。

また、町外より転入される方には転入奨励金として50万円を交付すると共に、町内の登録店で使用できます商品券10万円×転入者数を交付いたします。さらに、朝日町が造成し、分譲しております『よこお団地』購入者には50万円の上乗せがあります。

その他にも、町外より転入し、中古住宅を取得された方にも固定資産税相当額の交付や、リフォーム費用の一部（上限30万円）を助成する制度等、町外からの転入者には手厚い補助制度となっております。

住宅取得奨励金制度の詳細につきましては、町ホームページ及び産業部建設課までお問い合わせください。

<http://www.town.asahi.toyama.jp/>



“自然家族”事業「里」の日

滋賀県大津市

“自然家族”事業「里」の日は、平成20年1月に本市において策定した「大津環境人を育む基本方針」に基づき、今年度から本格的に取り組んでいる同事業の目玉となる新規事業である。

5月17日、6月28日、9月23日、10月18日の4日間をとおして、それぞれ田植え、草取り、稲刈り、収穫祭といった米作りの作業を親子で体験し、農作業の大変さはもとより、かえるや昆虫たちをつかまえたり、泥だらけになって走り回ったりして田んぼで遊ぶ楽しさや自然の大切さを身をもって感じてもらえるよう、大津環境学習活動実行委員会のスタッフ一同がんばっています。

おかげさまで、募集定員の3倍近いご応募をいただき、抽選で選ばれた25組94名のご家族の皆さんが、田植えや稲刈りに汗を流し、子どもたちの日頃見られない笑顔や元気な姿に新たな発見をしたというアンケート結果も数多く寄せられています。

<http://kankyobito.jp>



高島の森林をご案内します

滋賀県高島市

高島市の豊かな自然。先代から受け継いだ文化や知恵。そしてそこに住む人々。これらの資源を発掘し、高島市を訪れる人々に提供し、ご案内する。これが高島森林体験学校の役割です。地元の方々（＝地域指導者）を講師とし、みなさんと地域指導者のコーディネートを行い、森林体験のお手伝いをいたします。

私たちの活動場所、高島市は...

滋賀県高島市は琵琶湖の北西部に位置し、面積の約7割が森林で覆われた自然豊かな場所です。森林ではたくさんの水が生まれ、琵琶湖へと注いでいます。土地に住むすべての生きものは、大昔からその恩恵を受けて命をつないできました。

また高島市では山の他にも、田畑や川・湖などが生活の一部となって昔懐かしい田舎の風景を作り、美しい四季の移り変わりがその風景に彩りを添えています。

高島市は京阪神地域から距離が近く、日帰りで豊かな自然を満喫できるのも大きな魅力で、大勢の観光客が訪れています。中には自然や地元の人々の温かい人柄に惹かれて移住してくる人もいます。

普段の生活から少しだけ足をのばして、自然豊かな高島市へ遊びに来てみませんか？

<http://takasimanomori.com/>

イベント情報

平成21年1～3月に全国各地で開催が予定されているさまざまなイベントを紹介し、記事を読んで興味を持たれた方は、ぜひ一度現地を訪れてみませんか。

八幡平ゆきまつり

岩手県八幡平市

自然豊かな八幡平エリアを雪と触れ合いながら楽しんでもらおうと八幡平ゆきまつりを開催します。ゆきまつりは「雪と親しむ」をテーマに開催。参加者が工夫を凝らして完成させた、たくさんの雪像や巨大滑り台が皆さんをお出迎えをします。親子一緒にソリや雪像で雪遊びを満喫した後は、無料で振舞う地元特産のホロホロ鳥汁で心も体も温め、冬の八幡平を五感でお楽しみください。

イベント会場では雪上運動会や雪上トレッキング、雪上スライダーなどの体験イベントのほか、雪灯りが照らす幻想的な世界の中で打ち上げる花火大会など多彩に行われますので、たくさんのご来場をお待ちしています。

<http://www.hachimantai.or.jp/>

開催日時：平成21年2月21日(土)～22日(日)

開催場所：八幡平温泉郷内

問合せ先：社団法人八幡平市観光協会

TEL：0195-78-3500



いわて北緯40度

第7回まんぷくそばフェスタ

岩手県岩手町

自然豊かで夏も涼しい北緯40度エリアは、そばの生育に適した地域。冷涼な気候によって育てられたそばは、風味がひと味違います。穫れたて挽きたてのそば粉と、ミネラルたっぷりの湧き水、代々伝わるそば打ち技術で、訪れる人の心もお腹も満たしてくれます。

「まんぷくそばフェスタ」は、年に一度、各地域から個性豊かなそば打ち名人が大集合。そのほか、物産販売、そば打ち体験や郷土芸能発表などイベント盛りだくさんです。

<http://www.town.iwate.iwate.jp>

開催日時：平成21年2月21日(土)～22日(日)

開催場所：JR東北新幹線・IGRいわて沼宮内駅
ビル岩手広域交流センター「プラザあい」

問合せ先：岩手町企画商工課

TEL：0195-62-2111



第9回遠野どべっこ祭り

岩手県遠野市

遠野ふるさと村産の米で仕込んだ「自家製どぶろく」と地元造り酒屋が造る濁り酒「どべっこ」を楽しむ祭りです。お酒が飲めない人も鴨ひつつみや雉そば、やまめの塩焼きなど郷土料理を堪能したり、神楽を観たり、昔話を聞いたり冬場の遠野を楽しんで下さい。

料金：どぶろくプラン

前売券1,500円 当日券1,800円

入村料+どぶろく&どべっこ飲み放題

かっぱプラン

前売券1,500円(前売のみ)

入村料+食事(ヤマメ甘露煮、鴨ひつつみ、山菜一品、胡麻豆腐、ご飯、香の物)

どんどはれプラン

前売券2,800円(前売のみ)

入村料+どぶろく&どべっこ飲み放題+食事
(ヤマメ甘露煮、鴨ひつつみ、山菜2品、胡麻豆腐、一口そば、酢の物、ご飯、香の物、フルーツ)

[http://www.tono-](http://www.tono-furusato.jp/densyou/dobekko.html)

[furusato.jp/densyou/dobekko.html](http://www.tono-furusato.jp/densyou/dobekko.html)

開催日時：平成21年1月31日(土)、2月1日(日)、7日(土)、8日(日)、14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、3日1日(日)11時30分～14時30分

開催場所：遠野ふるさと村

問合せ先：TEL：0198-64-2300



龍泉洞みずまつり

岩手県岩手町

清らかな水に感謝し、水資源の永続を願い水を育む森を大切に作る心を「みずまつり」を通じて子孫に伝承。

当日は、龍泉洞の水で身を清めた裸の若者と巫女舞い、ミズキ行列の子どもたちによって御水が搬送されます。また、秋田県仙北市田沢湖から「辰子龍」が訪れ、岩泉町の「龍ちゃん」との「双龍の出会い」で祭りは最高潮に達します。

<http://www.echna.ne.jp/~iwaizumi/>

開催日時：平成21年1月11日（日）

開催場所：龍泉洞

問合せ先：岩泉町観光協会 TEL:0194-22-4755



北三陸くじ冬の市

岩手県久慈市

三陸・久慈の新鮮な海の幸・山の幸はもちろん、各回ごとにテーマを決め、みんなで楽しめるイベントや郷土芸能発表などふるさとの魅力盛りだくさんの市を開催。第3回テーマ「鍋まつり」（郷土のいろんな鍋を食べくらべ！、琥珀アクセサリー作り体験など）、第4回テーマ「旬の北三陸」（久慈港で水揚げされた毛ガニ、早採りワカメ、寒締めハウレン草）

<http://www.city.kuji.iwate.jp/>

開催日時：第3回 平成21年1月13日（日）

第4回 平成21年2月23日（土）

開催場所：市内中心商店街

問合せ先：北三陸くじ冬の市実行委員会

(久慈市商工観光課内)TEL：0194-52-2123



おめつき

宮城県石巻市

宮城県指定の民俗無形文化財で、天明初年（1781年）に雄勝町名振地区に大火災が発生したことから、天明3年に火伏せの「秋葉大権現」の碑を名振の東と西に建設し、地区民の復興と大火災を繰り返さないように祈願したことが始まりとされています。

開催日時：平成21年1月24日（土）

問合せ先：石巻市雄勝公民館

TEL:0225-57-3052



「女川のまつり」冬のまつり

宮城県女川町

「女川のまつり」冬のまつり、テーマは牡蠣。当日は、牡蠣剥きの体験ができるコーナーをはじめ、採れたて新鮮な牡蠣を使い、牡蠣の炭火焼や牡蠣汁を無料で試食していただくコーナーなどを用意しております。また、剥いた牡蠣の数を競う「めざせ！かきむき王 かきむき選手権」など多彩なイベントが盛り沢山！

<http://www.marinepal.com>

開催日時：平成21年1月25日（日）

開催場所：マリパル女川お祭り広場

問合せ先：TEL:0225-53-4033



たかはた冬まつり 「第8回まほろば冬咲きぼたんまつり」 山形県高畠町

「冬咲きぼたん」は通常5月に開花する牡丹をこの時期に開花させ、雪の中で牡丹の花見をするイベントです。牡丹は高さ120cmのわらで編んだ「こも」と呼ばれるカサの中に飾られ、真っ白な雪の中で色とりどりの大輪の牡丹が楽しめます。また、夜にはライトアップされ、昼とは違った風情が楽しめます。

<http://www.takahata.info/>

開催日時：平成21年2月7日(土)～15日(日)

開催場所：主会場：高畠町太陽館

問合せ先：高畠町観光協会

TEL：0238-57-3844



第26回からむし織の里雪まつり 福島県大沼郡昭和村

冬の昭和村の風物詩、からむし織の雪ざらしの実演や芸能まつりなどを雪上で楽しめます。

からむし織とは、上布用の原料として本州で唯一昭和村で栽培している苧（からむし）で作った織物の事であり、雪ざらしは、その仕上げの行程です。冬の晴れた日、一面の雪の上に、反物を数日間さらす事により、日の光と雪によって、からむしの布を白くしなやかにする効果があります。この他に糸作り・機織り等実演も行う予定です。機織りについては、体験も行う予定です。ぜひおこしてください。

<http://www.vill.showa.fukushima.jp/>

開催日時：平成21年2月22日(日)

開催場所：からむし織の里

問合せ先：からむし織の里雪まつり実行委員会
事務局・昭和村観光協会
(商会内)

TEL：0241-57-3100



第17回全国にら生産者茨城大会

茨城県

全国のにら生産者が一同に会し、流通面の多様化への対応と安全・安心なにらづくりを基本として、栽培技術の向上等による高品質なにら生産を実現し農家経営の安定を図るため、情報交換と産地間交流を目的に開催します。

開催日時：平成21年2月3日(火)～4日(水)

開催場所：つくば国際会議場

(つくば市竹園2-20-3)

問合せ先：茨城県農林水産部園芸流通課

TEL:029-301-3955(内線3955)

しののめ花まつり

栃木県壬生町

黒川両岸に約250本の桜が並木を作っているとちぎ景勝100景のひとつ。しののめ桜橋という吊り橋もあり、東西沿岸を結んでいます。さくらの開花時期には黒川遊歩道に提灯を灯します。花まつり期間中は、日替わりで歌謡ショー、キャラクターショーなどが開催されます。又、地元園児・生徒・各種団体の発表なども披露されます。

<http://www.town.mibu.tochigi.jp>

開催日時：平成21年3月28日(土)～4月5日(日)

開催場所：東雲公園

問合せ先：壬生町観光協会

TEL：0282-81-1844



きみつ夢未来コンサート

千葉県君津市

文化のあるまちづくりを目指す君津市では、新たなきみつ文化を創造することを目的に、市民の応募からなる「きみつ夢未来コンサート合唱団」を結成しました。音楽監督には東京音楽大学講師の坂本和彦氏(君津市出身)を迎え、団員たちは直接、しかも楽しい指導を受け、未経験の団員も歌唱力がめきめき向上しています。本番は、オーケストラをバックにミッキーマウスマーチ、千の風になって、第九など誰もが知っている名曲を合唱します。その他にも君津市出身の若手音楽家の演奏や指揮者体験など歌ありトークありの市民の市民による市民のためのコンサートを実施します。

<http://www.city.kimitsu.chiba.jp/kikakuzaisei/index.html>

開催日時：平成20年12月21日(日)
14時～16時30分

開催場所：君津市民文化ホール大ホール
問合せ先：君津市役所総合企画課
TEL：0439-56-1567



青木半治杯 第60回記念 中学校対抗銚子半島一周駅伝大会 千葉県銚子市

銚子の新春を飾る「青木半治杯中学校対抗銚子半島一周駅伝大会」は、第60回の記念大会を迎えることとなりました。コースは大会名のとおり、犬吠埼や君ヶ浜など銚子半島を一周する8区間、22.9キロのコースを、銚子市内の中学校はもちろん、関東近県からも参加する中学生ランナーが走り抜けます。各校を代表する選手たちが、一斉にスタートする様子は壮観であり、また、海沿いを走る区間も、本大会ならではの、タスキをつなぐランナーたちへ、沿道からのたくさんの応援も大会を盛り上げます。

<http://www.city.choshi.chiba.jp/>

開催日時：平成21年1月11日(日)雨天決行
開催場所：銚子市内(スタートは午前11時30分、
銚子駅前シンボルロード・元渡船場前)
問合せ先：銚子市体育館 TEL0479-24-9559



新春七草がゆの集い

東京都板橋区

「板橋ふれあい農園会」会員により、日頃の感謝を込めて、正月の伝統行事を楽しんでいただこうと、春の七草に区内産の野菜を加えて作る「板橋ふれあい農園会オリジナル七草がゆ」を先着1,000名に試食していただきます。また、豊作を願って飾られる「繭玉飾り」の展示や、羽根つき、独楽まわし等の正月遊びの体験コーナー、区内産の野菜や漬物などの即売コーナーを設ける予定です。

開催日時：平成21年1月7日(水)
午前11時30分～

開催場所：東板橋公園(少年野球場)
板橋区板橋3-50-1

問合せ先：赤塚支所都市農業係TEL:3938-5114

伝統文化ふれあい事業 「技・粋・匠～伝統芸能体験講座」受講生 による合同発表会 東京都八王子市

伝統文化ふれあい事業では、八王子の豊かな伝統文化・芸能をまちなかで気軽にみて、きいて、ふれることで、あらためて八王子の良さを知り、八王子の魅力を発見できるよう、八王子車人形・説経節・篠笛・獅子舞などの講座を開催しています。

その中でも、八王子車人形・説経節・篠笛の伝統芸能講座は、半年近く練習を重ね、発表に向けてがんばっております。ぜひ御覧下さい。

http://www.city.hachioji.tokyo.jp/profile/bunkagiejutsu/gb_dentoutop/index.html

開催日時：平成21年2月15日(日)

開催場所：学園都市センター

問合せ先：八王子市市民活動推進部学園都市文化課
TEL:042-620-7409

カタクリまつり・さくらまつり

東京都清瀬市

清瀬市は武蔵野の面影を残す雑木林や屋敷林、農地、二つの河川など豊かな自然環境に恵まれています。約2万4千㎡ある中里緑地保全地域には、根付いてから開花まで8年かかる神秘的な花、カタクリの群生が見られ、柳瀬川沿いの台田運動広場には約1.3キロにわたる桜並木があり、踊りのパレードなども行います。

また、第四小学校を会場に、鉢花・苗木や野菜などの販売、甘酒の配付、自然観察会などの催しも行います。市では自然を感じる様々な催しを通じ、将来に渡り豊かなこの自然環境を保全していく取組みを進めています。

<http://www.city.kiyose.tokyo.jp>

開催日時：いずれも3月下旬から4月上旬（開催時期は開花状況により変更する場合があります）

開催場所：柳瀬川回廊（カタクリ群生地：中里緑地保全地域、さくら並木：台田運動広場）

問合せ先：清瀬市緑と公園課

TEL：042-492-5111 内線：392



梅まつり

神奈川県小田原市

曾我物語の曾我十郎・五郎の史跡や、梅・みかんの産地として知られる曾我の里に、梅の香りがただよい始めるのは2月初旬で、下旬にかけていっせいに咲き誇ります。霊峰富士と箱根連山を背景に、田園風景の中に白布を敷き詰めたような約3万5千本の梅林は、絵画を見るような美しさです。

梅まつりの期間中、曾我梅林では、流鏝馬（やぶさめ）や、郷土芸能の小田原ちょうちん踊りや寿獅子舞などが行われます。また、小田原城址公園でも句会などが行われます。

<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/kanko/vent/FEB/umematuri.html>

開催日時：平成21年2月1日(日)～3月1日(日)

開催場所：曾我梅林

問合せ先：小田原市観光協会

TEL：(0465)22-5002

県民参加の森林づくり

神奈川県大井町、山北町

神奈川県では、貴重な森林を県民の皆様の協力により「豊かで健全な森林」に育てていくため、「水源の森林づくり事業」等を推進しています。その一環として(社)かながわ森林づくり公社では、県民の皆様に実際に森林に入り森林づくり活動をしていただくためのイベントを行っています。

作業内容は 間伐、広葉樹林整備となります。

http://www.ny.airnet.ne.jp/k_sinrin/

開催日時：1月25日(日) 予備日1月31日(土)

2月14日(土) 予備日2月15日(日)

要申込

開催場所：山北町川西、大井町山田

問合せ先：(社)かながわ森林づくり公社県民運動課

TEL：(0465)85-1900

森林探訪（観察）会

神奈川県伊勢原市

頼朝も頼りにした日本三薬師の一つ「日向薬師」を訪ねていきます。ところどころに短い急坂がありますが、高低差約300mで全長約5kmの行程です。雑木林、植林地、極相林などさまざまな林の冬の姿が楽しめます。

http://www.ny.airnet.ne.jp/k_sinrin/

開催日時：平成21年2月1日(日)

予備日2月8日(日) 要申込

開催場所：日向薬師

問合せ先：(社)かながわ森林づくり公社県民運動課

TEL:(0465)85-1900

第24回浜松市農林水産まつり

静岡県浜松市

テーマを「ぐるりはままつ 味めぐり 旬・感・鮮」と題し、会場には採れたて新鮮な産物が一堂に会します。会場をぐるりひと回りすれば、次から次へと旬の味めぐりが楽しめ、地元の恵みに感動すること間違いありません。品目豊富な浜松農産物だからこそ楽しめる、そんなおいしい旅にあなたも出かけてみませんか？

開催日時：平成21年1月24日(土)午前10時～午後4時

1月25日(日)午前10時～午後3時

開催場所：浜松市東区流通元町

「浜松市総合産業展示館」

問合せ先：浜松市農業水産課

TEL：053-457-2215



献灯祭**新潟県三条市**

正月14日夜から15日朝にかけて行われる八幡宮恒例の献灯祭は、江戸時代から行われてきた三条の冬の風物詩です。

氏子から献納される巨大な御神灯（直径50cm・高さ1m・重さ30kg～50kg）の数々は、市民の繁栄と幸福な前途を照らす灯明として広く信仰を集めています。

<http://www.city.sanjo.niigata.jp/shokokanko/kanko/page00018.html>

開催日時：平成21年1月14日夜～15日朝

開催場所：三条市八幡町12-18「八幡宮」

問合せ先：三条市役所商工観光課

TEL：0256-34-5511

**第5回城下町しばた全国雑煮合戦****新潟県新発田市**

全国各地の雑煮が新発田に集結。地元の食材をいかした雑煮も加わり、日本一の雑煮を決めるイベントです。雑煮の「もち」は、子供達が田植えや稲刈りを行った新発田産の「こがねモチ」。例年1万人を超える来場者があり、冬の新発田の代表的なイベントです。

<http://www.city.shibata.niigata.jp/>

開催日時：平成21年1月11日（日）

開催場所：新発田城址公園

問合せ先：新発田市観光振興課

TEL：22-3101

新発田商工会議所

TEL：22-2757

**レルヒ祭 - 日本スキー発祥98周年 -****新潟県上越市**

オーストリアの軍人レルヒ少佐が日本にはじめてスキーを伝えた「日本スキー発祥の地」上越市。前夜祭では、たいまつ滑降、マイ・メモリアル花火大会など、灯りのイベントを実施。本祭では、当時のスキー術を再現した一本杖スキーの披露やモーグル大会等を行います。また、レルヒウィークには、食の陣やミニコンサート等も行われます。

<http://www.city.joetsu.niigata.jp/kankou/>

開催日時：レルヒウィーク

平成21年1月31日（土）～2月8日（日）

レルヒ祭

平成21年2月7日（土）～8日（日）

開催場所：上越市金谷山スキー場ほか

問合せ先：上越市観光振興課

TEL：025-526-6901（内線1246）

**南魚沼市雪まつり****新潟県南魚沼市**

地元色豊かな冬の祭典。伊勢神宮の祭礼と町内の雪の芸術コンクールが合体して大きな祭りに。大雪像をステージに郷土芸能の披露・戦国時代さながらに甲冑を身に付けた武者の登場・ほんやら洞（かまくら）での甘酒サービスなど、盛り沢山の2日間。

当初は地域住民の冬の楽しみとして喜ばれ親しまれてきた「六日町雪まつり」ですが、今日では関東近県はもとより関西方面からも毎年多くのお客様にお越し頂ける、南魚沼地区最大の冬イベントに成長しました。

平成21年に通算59回目を迎えるこの雪まつりは、平成17年の旧・六日町大和町合併から【南魚沼市雪まつり】へと名称が変わり、南魚沼市の躍進と共に、未来に向けて更なる進化を遂げてまいります。

<http://minamiuonuma.tv/pc/sub8-4.htm>

開催日時：平成21年2月14日（土）15日（日）

開催場所：坂戸橋上流特設会場

問合せ先：南魚沼市観光協会

TEL：025-772-7171



**「田んぼの楽校」 はっこうのマジック！
こうじと、おみそづくり**

富山県魚津市

「田んぼの楽校」では、山の棚田で子供たちと共に、自然農でのお米と大豆作りを、一年を通して行いました。そして一年の最後の活動は、秋に収穫した自然農のお米と大豆を使って、麴から作るお味噌作りです。

クチュクチュ、ぺったん！と子供たちも楽しいお味噌作り。たくさん麴を作って、みりんも仕込み、甘酒も飲みます。自分たちが育てたお米と大豆なので、うれしさもひとしおです。お米と大豆が日本の食を支え、発酵させることでより豊かになりました。わが国の食の基本と、その成り立ちを、家族一緒に楽しく体験します。

<http://tambopark.net>

開催日時：平成21年2月22日（日）

開催場所：魚津市鹿熊「和みの家」

問合せ先：田んぼの楽校 TEL:090-9810-8145

**岐阜シティ・タワー43 43階展望室
「初日の出」観覧 岐阜県岐阜市**

岐阜市のランドマークである岐阜シティ・タワー43の最上階展望室にて、広く市民を対象に「初日の出」の眺望を楽しんでもらうイベントを開催します。

<http://www.city.gifu.lg.jp/c/16030000/16030000.html>

開催日時：平成21年1月1日 午前6時から

開催場所：岐阜シティ・タワー43 43階展望室内

問合せ先：岐阜市市街地再開発課

TEL：058-265-4141 内線2892



第3回未来につなぐ心の糧発表会

岐阜県北方町

くらしの中には、一見、見過ごし、見逃してしまいがちな小さな営みの中に、実は「心の糧」となるものがあります。そうした心の糧は、小さなことであっても心が癒され、元気や勇気をもらい、明日の希望や生きがいにつながるものです。そうした小さくとも・元気のである・きらりと光る心の糧を全国から公募し発表します。今年のテーマは「ふるさと」です。

<http://www.town.kitagata.gifu.jp/kate/>

開催日時：平成21年1月18日（日）

開催場所：北方町生涯学習センター

問合せ先：北方町教育委員会

TEL：058-323-1115

六日祭（花奪い祭り）

岐阜県郡上市白鳥町

毎年1月6日に長滝白山神社で「六日祭」が行われ、国重要無形民俗文化財の「長滝の延年」が古式ゆかしく奉納されます。延年とは本来寿命を延ばすというめでたい言葉ですが、平安・鎌倉時代に奈良・京都の大寺院で催される遊宴芸能を指す言葉になりました。

「長滝の延年」は、白山中宮長滝寺で大晦日から7日間行われた修正会の最後の日に若い僧や稚児が芸能で僧侶や神主をねぎらい、また新年にあたり国家安穩、五穀豊穰を祈るものでした。「延年」の途中から勇壮な花奪いが行われるため、「花奪い祭り」とも呼ばれます。この花を持ち帰ると、豊蚕、豊作、家内安全、商売繁盛になるといわれています。

<http://www.gujokankou.com>

開催日時：平成21年1月6日（火）

開催場所：長滝白山神社

問合せ先：郡上市役所商工観光部観光課



郡上本染 鯉のぼり寒ざらし 岐阜県郡上市八幡町

郡上の冬の風物詩、鯉のぼりの寒ざらしが大寒の1月20日と2月1日に行われます。県の重要無形文化財である「郡上本染」の手法で描かれた鯉のぼりを清流にさらし、布についた糊を落とす作業で、冷たい清流で洗うと布が引き締まり鮮やかな色になるということです。身を切るような寒さの中、郡上本染めの技術を伝承している職人たちが伝統の技を披露します。

<http://www.gujokankou.com>

開催日時：平成21年1月20日(火)、2月1日(水)

開催場所：吉田川（新橋と宮ヶ瀬橋の間）

問合せ先：郡上市役所商工観光部観光課



蛭川公民館（蛭子座）竣工記念事業 岐阜県中津川市

蛭子座（蛭川公民館）は地歌舞伎の盛んな東濃地域に残る蛭川地区の郷土の歴史を象徴する劇場型木造建築物です。歴史的価値のある建物を外観や内観を大きく変えることなく大規模な改修工事を行なっています。（平成20年12月26日完成）

完成を記念して、竣工式をはじめ、地元文化協会による「舞踊」「お囃子」「地歌舞伎」など、さまざまなアトラクションが繰り広げられます。全国的にも希にみる規模（延べ面積1648.62㎡）の建物で蛭川地区の歴史や文化に触れながら魅力あるひと時を過ごしてみませんか。

開催日時：平成21年2月14日(土)15日(日)

開催場所：蛭川公民館(蛭子座)

問合せ先：中津川市生涯学習課

TEL:0573-66-1111（内線4312）



フラワードーム2009 愛知県名古屋市

愛知県は、全国一の花き生産地であり、愛知県産花きは国内外にその技術や品質の高さを誇っています。この「花の王国あいち」で開催するフラワードームは、色とりどりの花で飾る「あいち花フェスタ」と「名古屋国際蘭展」から成る国内最大級のフラワーイベントで、県内外から15万人の来場者で賑わいます。

10回目を迎える本年は、新たに『環境緑花』をテーマとした展示のほか、生花販売、フラワーカフェ、ステージイベントなど御家族で楽しめる内容となっておりますので、ぜひ御来場ください。

<http://event.chunichi.co.jp/flowerdome/>

開催日時：平成21年3月12日(木)～18日(水)
午前9時30分～午後5時（3月14日は午後8時まで）

開催場所：ナゴヤドーム

問合せ先：中日新聞社社会事業部内フラワードーム
実行委員会事務局 TEL：052-221-0956



第28回蒲都市農林水産まつり 愛知県蒲都市

蒲都市内農林水産関係団体等の参加のもと、市民に農林水産業への知識と理解を深めていただき、その振興と発展を目的として、農林水産まつりを開催します。会場では、みかん、いちご、野菜などの農産物、あさり、のりなどの水産物即売会、奥三河の町村の物産展、宮城県川崎町の産物出品などが催されます。

また、特別企画コーナーにて、各種イベントも用意しておりますので、お子様連れのご家族でも楽しんでいただけます。昨年はインターネット等メディアにも紹介され、蒲都市外のお客さんも来られました。

<http://www.city.gamagori.aichi.jp/sangyo/norin/matsuri/index.html>

開催日時：平成21年2月28日(土)～3月1日(日)

開催場所：蒲都市競艇場

問合せ先：TEL：0533-66-1126



東海フラワーショウ2009

愛知県東海市

今回で17回目となる東海フラワーショウは、全国有数の出荷量を誇る東海市の洋ランなどを一堂に集めた、花と緑の祭典です。生産者の皆さんが丹精込めて育てた洋ランなどで創意工夫をこらして飾り付けた展示ブースは必見です。フラワーコンテスト入賞花の展示や東海市の作出品種の展示も行います。また、会場内では洋ランなどの即売会、園芸相談、抽選会、生け花展示なども行われます。

<http://www.tokai.aichi.jp>

開催日時：平成21年1月24日(土)～25日(日)

開催場所：東海市民体育館

問合せ先：東海市農務課

TEL：052-603-2211(内線523)



全国エコツーリズム大会inびわ湖高島

滋賀県高島市

琵琶湖から里地、里山そして奥山にかけ存在する日本の原風景を市民が一丸となって守り、奥山から琵琶湖に注ぐ「水」と「人」が深い関わりを持ちながら生まれてきた文化と気候、風土が作り上げてきた当地固有の「食」にスポットを当てた全国エコツーリズム大会inびわ湖高島を開催します。初日には基調講演やパネルディスカッション、高島の冬の食を味わい、舌で高島を満喫していただく交流会、また2日目には6つの特色のある食の原点をたどるエコツアーコース(1泊2日)を用意しました。

「森に生かされ、水に寄り添う『SATO・YAMA』～びわ湖淡水文化圏高島から日本を見る」のテーマのもと、市民の総力を結集して開催しますので、ぜひ高島市へお越し下さい。

<http://www.city.takashima.shiga.jp>

開催日時：平成21年2月5日(木)6日(金)7日(土)

開催場所：滋賀県高島市(シンポジウム)高島市文化交流施設やまびこ館(交流会)今津サンブリッジホテル(エコツアー)市内各コース(評価会)市内各コース(全体会)藤樹の里文芸会館

問合せ先：TEL：0740-25-8514

第31回播磨町ロードレース大会

兵庫県加古郡播磨町

人工島をコースとして走る恒例のロードレース大会。小さな子どもも参加して家族で楽しく走る1.5kmファミリーの部から、播磨灘を望むコースを含む10km一般の部まで15の部門に分かれて、開催されます。

今年も、ゲストラナーや、一般男子・女子の部に西脇工業高等学校陸上部と須磨学園高等学校陸上部の招待選手を迎えています。自らの目標記録を目指して疾走するランナーを沿道から大きな声援が盛り上げます。

<http://www.town.harima.lg.jp>

開催日時：平成21年1月25日(日)

開催場所：播磨町総合体育館周辺・新島内コース

問合せ先：播磨町教育委員会生涯学習グループ内
播磨町ロードレース実行委員会

TEL：079(435)0565



相生かきまつり

兵庫県相生市

かきまつりは、焼がき、かき汁、かき入りお好み焼、かきバターなどかき料理のバザーが多数並び、かき好きにはたまらないイベントとなっております。

また、目の前で水揚げされた新鮮な、殻付きかき・むき身を格安販売いたします。食事の後は、和太鼓、バンド演奏、よさこい踊り等、ステージイベントをお楽しみください。「相生牡蠣」への暖かいご愛顧に報いるための感謝祭として、市をあげて開催いたします。

<http://aioikanko.jp/>

開催日時：平成21年1月18日（日）

開催場所：野瀬公園東部グラウンド

問合せ先：相生市産業振興課

TEL：0791-23-7133

加古川ー小野アルプス周辺ウォーキング
兵庫県小野市

JR加古川線の利用を図った小野市観光協会と加古川観光協会との連携で行うウォーキングです。見所は見土呂観光果樹園での梅花と鴨池での渡り鳥（コハクチョウなど）のバードウォッチングで、冬の播磨の自然をご満喫いただけます。

（コース）JR厄神駅前（集合）- みとろフルーツパーク（昼食）- ウォーキングセンター - 鴨池キャンプ場 - 近畿自然歩道 - JR小野町駅（解散）

解散後、希望者には無料バスで白雲谷温泉ゆぴかまで送迎します。参加料 200円（保険、資料代）

開催日時：平成21年2月28日（土）

JR厄神駅前集合 出発 午前10時

（受付時間は午前9時15分～50分）雨天中止

開催場所：加古川北部地域、小野アルプス

問合せ先：小野市観光協会事務局（小野市観光課）

TEL：0794-63-1929

第7回春旬祭

兵庫県明石市

イカナゴの新子漁解禁の時期に合わせ、3月7日（土）・8日（日）に魚の棚商店街、明石銀座商店街等を会場としてメインイベントを開催。

市内商店街の中から自慢の逸品を持ち寄ってブース出店をする「わくわく元気市」や「イカナゴくぎ煮コンテスト」「ふるせ唐揚げの試食」明石駅前の12商店街にあるお店から明石の逸品を集めた「一店逸品コンテスト」等のイベントを実施し、明石の春をお楽しみいただきます。

<http://www.akashi-info.jp>

開催日時：平成21年3月7日（土）8日（日）

開催場所：明石駅南の12商店街

メインイベント会場 魚の棚商店街・明石銀座商店街・本町商店街

問合せ先：明石商工会議所

TEL：078-911-1331

明石地域振興開発株

TEL：078-915-5210

「市民ふれあい朝市」「姫路とれとれ海産物まつり」同時開催
兵庫県姫路市

都市住民と生産者との交流の場を提供することで、地元農産物・海産物の入手方法や調理方法をPRするとともに、農漁業に対する理解と地元生産物の消費拡大による地産地消を推進するため、標記のまつりを同時開催します。

カキやホタテ、ノリ、ワカメや水産加工品、姫路ネギやレンコンなどの季節の新鮮野菜、ジャムなどの農産加工品、鉢花や花苗等を廉価で販売。

地元産のとれとれの品を賞味していただくため下記の試食を用意します。

生わかめの味噌汁、焼がき、味付けのり

いずれも1,000名分予定

http://www.city.himeji.lg.jp/sosiki/info_kankyo.html
1月頃掲載予定

開催日時：平成21年2月8日(日)
午前9:30～11:30予定(雨天決行)
開催場所：大手前公園(姫路城南)
問合せ先：姫路市農政総務課
TEL：079-221-2476
姫路とれとれ海産物まつり実行委員会
TEL：079-221-2474



神戸花物語

兵庫県神戸市

“花のある暮らし”の普及を応援するイベント『神戸花物語』は、今年で3回目の開催を迎えます。今年も5万本の花がお出迎えします。“花”をより身近に感じてもらえるように工夫したイベント内容は、市民参加型の多彩な花の作品展示、神戸市産のチューリップ、パンジーで彩る巨大オブジェ展示、専門家による園芸講座、花のオークションなど、観て、聞いて、参加して楽しめるもので満載です。

ぜひご家族やご友人と一緒に、“花のある暮らし”の素晴らしさを感じてください。

<http://www.k-hanastory.visitors.jp/>

開催日時：平成21年3月13日(金)～15日(日)
開催場所：神戸国際展示場3号館(ポートアイランド内、ポートライナー「市民広場駅」下車)
問合せ先：「神戸花物語」実行委員会事務局
TEL：078-322-5355、「神戸花物語」サービスセンターTEL：06-6371-9130



春休み短期山村留学

兵庫県神河町

「早春の山里の自然と暮らし体験」

農家訪問、早春キャンプ、いろいろの館のかまどでご飯炊き・五右衛門風呂、竹細工や椎茸の植菌活動で、自然と温かい人情に包まれながら、のんびりと山里での田舎体験をします。

<http://www.town.kamikawa.hyogo.jp/yamabiko/>

開催日時：平成21年3月27日(金)～31日(火)

開催場所：神河町地域交流センター

問合せ先：神河町地域交流センター

TEL：0790-33-0013



みつ梅まつり

兵庫県たつの市

今年で17回目を迎える「みつ梅まつり」は、春の訪れを告げる恒例のイベントとして、市木の「梅」と「世界の梅公園」を広くPRするとともに、地場産業の発展と地域の活性化を図ることを目的に開催されます。

ステージ上では、郷土芸能発表をはじめとして、梅にちなんだ各種アトラクションほか、園内では、豪快!鯛すくい、ふれあい動物園などの観客参加型アトラクションがあり、大人から小さな子どもまで楽しめます。

また、歩こう会も同日開催されます。

開催日時：平成21年2月11日(水・祝)

10:00～14:30

開催場所：御津自然観察公園内「世界の梅公園」

問合せ先：たつの市御津総合支所地域整備課

TEL：079-322-1004



天狗まつり

和歌山県日高郡由良町

味噌の伝来、醤油の発祥の寺として知られる興国寺は、虚無僧・尺八の発祥の寺としても世界的に有名ですが、天狗の寺としても人々に親しまれています。その由来は、昔、何度も火災にあったお寺を、天狗達が一夜にして建て直してくれたという伝説や、他にもいくつもの天狗伝説がこの地方に伝わるからです。境内には陶器としては日本一巨大な天狗の面を奉納する天狗堂があります。毎年成人の日には、天狗堂で大祈祷が厳修された後、稚児・天狗・虚無僧らが僧に牽かれ舞台に移動、盛大に「天狗まつり」が始まります。大団扇を持った大天狗やお堂を建てる子天狗達が舞う「天狗踊り」が奉納され、最後には恒例のお餅撒きで大いに盛り上がり、例年多くの人々に親しまれるお祭です。

「天狗まつり」は午後1時からですが、午前9時から希望者には厄除けや無病息災、合格祈願などの祈祷も行われます。

開催日時：成人の日（平成21年1月12日）

開催場所：由良町門前801 興国寺

問合せ先：興国寺内 天狗祭奉賛会

TEL：0738-65-0154



倉敷雛めぐり

岡山県倉敷市

商店街やギャラリー、旅館、ホテル、文化施設など町の随所に自慢のお雛さまを飾りつけます。本格的な段飾りや内裏雛、御殿雛にはじまり、木彫りのお雛、陶器・備前焼のお雛など、町のあちこちに様々なお雛様たちが展示されます。年代も江戸時代の古今雛から、地元幼稚園児による創作びなまで、時代を映した雛たちが集います。地元商店街などが中心になって様々な趣向を凝らして、雛を展示したりイベントも行います。旅館やホテルを中心に雛めぐりにちなんだオリジナル雛料理を提供しております。「ひな膳」「ひなランチ」など雛めぐりと合わせて、味めぐりもお楽しみいただけます。

<http://kankou->

kurashiki.jp/event/e200804.html

開催日時：平成21年2月21日(土)～3月8日(日)

開催場所：倉敷市内各地区

問合せ先：倉敷雛めぐり実行委員会事務局

【(社)倉敷観光コンベンションビル内】

TEL：(086)421-0224

鞆・町並ひな祭

広島県福山市

昔懐かしい町並に色とりどりの雛飾り。歩いて、眺めて、ゆっくり過ごしてみませんか。

鞆・町並ひな祭は、今なお江戸の情緒を感じさせる鞆の家々を舞台にして、素朴なつくりのものから先祖伝来の由緒正しいものまで、実に多彩なお雛さまを見て楽しむことができるイベントです。特にメイン会場である鞆の浦歴史民俗資料館では、商人たちの栄華を物語る七段飾りをはじめ、古今雛、押絵雛、大型御殿飾りといった素晴らしい作品を見ることができます。

鞆の人々、工夫を凝らした雛飾り、そして瀬戸内の景色が、訪れる人を温かく迎えてくれます。

開催日時：平成21年2月19日(木)～3月22日(日)

(メイン期間2月26日～3月8日)

開催場所：鞆町一円

問合せ先：鞆・町並ひな祭実行委員会

TEL：084-982-1121



七折梅まつり

愛媛県砥部町

うぐいすの鳴き声が響く小高い山中にある愛媛県砥部町の七折梅園。毎年1万本を超える梅が見事に咲き開き、産出される「七折小梅」は、品質の高さから「青いダイヤ」と呼ばれ、一粒一粒丁寧に摘み取られ、果肉が多くて柔らかく、酸っぱさが少なく香りがいいのが特徴です。

毎年、梅の開花時期である2月から3月にかけて、お客様との交流を目的に「七折梅まつり」を開催しています。

期間中は、もちまきや梅の夕ネとばし大会、宝探しなどが楽しめ、会場周辺では「七折小梅」を使った梅ジャムや梅シロップなどのバラエティに富んだ加工品も販売されます。

<http://www.nanaore-koume.jp/index.html>

開催日時：平成21年2月20日(金)～3月10日(火)

開催場所：七折梅園

問合せ先：農事組合法人ななおれ梅組合

TEL：089-962-3064



城島酒蔵びらき

福岡県久留米市

九州の灘と称される酒どころ城島の酒の起源は、江戸時代中期にさかのぼります。

酒どころ城島で、久留米市城島町と三潴町の蔵元8社協賛による「第15回城島酒蔵びらき」が開催されます。シャトルバスで地元の酒蔵をめぐり、酒の文化と「城島の酒」をご賞味ください。

<内容>

メイン会場と各酒蔵で新酒の販売。大衆の安らぎの場「角打ち」コーナー、各蔵元が自慢の酒を出品する「筑後の酒飲みくらべ」コーナー、大鍋料理、筑後酒造り唄、城島龍神太鼓の演奏、地元で採れる新鮮な野菜や地元物産品の販売など多彩な催しが行なわれます。尚、当日9時から14時30分の間は、西鉄大牟田線三潴駅とメイン会場、各酒蔵を結ぶシャトルバスも運行されます。

HP:「城島酒蔵びらき」で検索願います。更新予定

開催日時：平成21年2月11日(水)

開催場所：福岡県久留米市城島町檜津

問合せ先：城島酒蔵びらき実行委員会

(久留米南部商工会内)

TEL：0942-64-3649

FAX：0942-64-4850



ふる里かわら梅まつり

福岡県香春町

歴史的にも由緒があり、古くから梅の名所である神宮院・高座石寺(こうぞうじ)一帯で開催されます。

勇壮な護摩炊きをはじめ、お茶会等が催され、いにしへの香り豊かな上品な祭です。

<http://www.town.kawara.fukuoka.jp/index2.html>

開催日時：平成21年3月1日(日)

開催場所：香春町大字香春

(神宮院・高座石寺周辺)

問合せ先：香春町観光協会

TEL：0947-49-6037



人吉球磨は、ひなまつり

熊本県人吉市

専徳寺、人吉クラフトパーク石野公園、九日町通り、神城文化の森、鍛冶屋町通り、の5会場を「ひなめぐり会場」としてひな人形の展示をします。このひなめぐり会場だけでも九州で屈指の展示数を誇り、このほかにも人吉球磨一帯の温泉施設・観光スポット30カ所以上でひな人形を展示します。期間中には、各会場で趣向をこらしたイベントを開催します。また、この時期はたくさんの花木が見頃をむかえ、人吉梅園や、1万本の桜で有名な市房ダム湖（水上村）など各所に梅、桜と咲き誇り、ひなまつりに合わせたようなピンクの花が満開となります。

<http://www.city.hitoyoshi.kumamoto.jp/>

開催日時：平成21年2月1日(日)～3月31日(火)

開催場所：人吉・球磨一円

問合せ先：人吉市観光振興課

TEL：0966-22-2111(内線5142)



第24回にしき植木市

熊本県錦町

人吉球磨に春を告げる風物詩。植木・苗木はもちろんモデル庭園も展示され町の特産であるお茶や刃物、饅頭などの販売や飲食コーナーも設置されます。セリ市やお楽しみ抽選会等のイベントもあり、お楽しみがいっぱい。また植木市期間中、会場に隣接する青年会館では、町内の珍しいひな人形やパッチワークで作成されたひな人形、懐かしい土ひな人形等を展示しています。（入場無料）

開催日時：平成21年1月31日(土)～2月8日(日)予定

開催場所：錦町役場前広場

問合せ先：錦町商工会

TEL：0966-38-0009



山鹿灯籠浪漫・百華百彩

熊本県山鹿市

歴史的な街並みに、灯籠と番傘を使った灯りのモニュメントが美しく並び、幻想的な灯りが歩く人々の目を楽しませてくれる灯りの祭典です。温かい灯りに心打たれ、奥深い歴史の刻まれた道を歩いていると、まるでその時代にタイムスリップしたかのようです。

また期間中は、山鹿太鼓と山鹿灯籠踊りが、国指定重要文化財の八千代座で公演されます。勇壮な太鼓と優美な灯籠踊りで、山鹿の風情を堪能してください。

<http://www.y-kankoukyoukai.com/>

開催日時：平成21年2月の金・土曜

(6,7,13,14,20,21,27,28の計8回)

開催場所：八千代座周辺(豊前街道)

問合せ先：山鹿温泉観光協会



農林漁家民宿おかあさん100選 第2回選定者決定！

観光庁との連携事業である「農林漁家民宿おかあさん100選」について、第2回選定として新たに28名のおかあさんを選定しました

農林漁家民宿おかあさん100選とは・・・

農林漁家民宿の経営者やこれから開業する人に、選定されたおかあさんを参考にさせていただいて、日本の農林漁家民宿全体の質の維持・向上を図るとともに、選定されたおかあさんの紹介を通じて農林漁家民宿のすばらしさを都市部の人に理解してもらい、都市農山漁村交流を活発化させることを目的としています。

今後は選定されたおかあさんの普及を進めつつ、選定されたおかあさんを核とした農林漁家民宿のネットワーク等を構築して農林漁家民宿の経営者がお互いに情報交換できる体制を整え、農林漁家民宿の質の維持・向上を図っていくものであり、平成21年度までに100名程度のおかあさんを選定していく予定です。

「農林漁家民宿おかあさん100選」第2回選定者

1 北海道 別海町 ファームイン オシダファーム
TEL 0153-75-0523
<http://www.aurens.or.jp/hp/kenzi/>



おしだ みえこ
押田 美恵子

「ノンビリと草を食む牛・馬・羊と語ってください」

ログハウスを使って根室管内初のファームインとして開業。周囲に広がる牧草地と防風林の緑が無数の色彩を見せてくれる北海道ならではの景観が自慢。1日2組の受入れで、自家産をはじめ、北海道産の食材を用いた食事をオーナーとともに楽しめます。ポニー馬車での施設案内の他、希望者には子牛の哺乳などの農業体験も指導。別海町グリーン・ツーリズムネットワークの一員として年に2～4回の修学旅行の受入を行う。



2 宮城県 加美町 農家民宿 花袋・天王
TEL 0229-68-1818
<http://www.4.famille.ne.jp/~honami/nrr/hanahukuro.html>



かとう しげこ
加藤 重子

「農村の飾らないありのままの姿を見て欲しい」

杉材を使用した、山の麓の雰囲気にとけこんだ佇まい。季節によって、山菜摘みなどの農業体験などが楽しめる。国内のみならず、韓国・ドイツなどからの受入れも行っている。人と人とのつながりを大切に、親戚の家に遊びにきているかのような温かい家庭的な雰囲気のおもてなしを心がけている。また、農事組合法人やくらし生産センターさんちゃん会の代表として地域直売所の運営に貢献している。



3 秋田県 大仙市 農家民宿 季節の郷 ふるさと
TEL 0187-86-5515
<http://www.akita-gt.org/jissen/kisetsu/index.html>



ふるや きょうこ
古谷 恭子

「季節を感じる空間の中で時を過ごしてほしい」

重厚な梁やリビングの片隅にある囲炉裏が、昔ながらの農家を思い起こさせる田んぼの中の一軒家。自家産・地元産食材にこだわった食事を通じ、食育活動にも取り組む。仙北平野めぐり耕房の代表として、地域ぐるみでの農業体験受入れにも力を入れており、鳥海山を眺めながらの様々な農業体験が評判。「また来ます」ではなく「また帰ってきます」と言われる宿。



4 秋田県 仙北市 農家民宿 泰山堂
TEL 0187-47-3103
<http://www.akita-gt.org/jissen/taizandou/index.html>



ふじい けいこ
藤井 けい子

「農村生活体験を気の向くままに秋田・西木でどうぞ」

180度広がる田園風景の中、自炊もできるのんびりした宿。泰山堂に滞在し、ゆっくりとした時間が流れる。西木ライフをモットーに、田舎の農家生活をそのまま提供し、栽培している野菜、果物を自分でとぎ取る感動体験を伝えている。グリーン・ツーリズム西木研究会の会長として子どもたちの体験受入の他、様々な地域資源の発掘・保全に取り組む。



5 山形県 金山町 暮らし考房
TEL 0233-52-7132 <http://www.gt-yamagata.com/member/13kurashi.html>



くりた きえこ
栗田 キエ子

「『自創自給』の暮らしを、愉しむ・伝える・繋ぐ」

持ち山の杉材を使用して建てられた和風ログハウス風B&Bの宿。食事は朝食のみの提供であるが、自家産の野菜や山の恵みの山菜などを使って、築210年の母屋で楽しむ。地域特産物マイカ(藍染め)として活動する傍ら、イタヤ楓の樹液を原料に国内唯一のメイプルサップやシロップ、メイプルビールなどの特産品を通じた「メイブルの里づくり」にも取り組んでいる。



6 千葉県 館山市 ペンション スズキアグリ
TEL 0470-22-6959
<http://www.awa.or.jp/home/a-suzuki/>



すずき あつこ
鈴木 厚子

「種まきから収穫まで。朝取り野菜を朝食に！」

「自分の田舎に帰ってきたかのようにのんびり過ごし、農村の自然や文化に触れてもらいたい」との思いから館山市唯一の農家民宿として開業。旬の野菜本来の味を味わってもらうため、毎朝お客様と一緒に田畑で農作業を行い、収穫した減農薬の安心安全な食材をお客様に提供。「山本整備の会」の一員として地域とともに景観保全に努めるほか、農業体験を通じて地域のグリーン・ツーリズムをリードする存在。



7 新潟県 長岡市 農家民宿 山古志百姓や 三太夫
 TEL 0258-59-2386
<http://www.yamakoshi-sandayu.com/>



ながしま ひさこ
 長島 久子

「普通の農家です。おしゃべり好きのかあちゃんです！」

平成16年10月の中越地震から仮設住宅での生活をを経て、今年4月に民宿を再建。3年4ヶ月ぶりに帰れたふる里への喜びを胸に、お客様を迎えています。囲炉裏を囲んでのお話しを楽しみに、自家製野菜や山菜、きのこを中心とした田舎料理でおもてなし。特に、長岡ブランド野菜のかくら南蛮、巾着なすなどの料理には力を入れています。



8 石川県 能登町 春蘭の宿
 TEL 0768-67-2541
<http://www.shunran.info>



ただ ひろこ
 多田 寛子

「きっと見つかるはず、あなたの故郷」

地産地消にこだわり、春蘭の里でとれる自然農法の野菜・山菜・川魚等を使い、心を込めた郷土料理を提供。黒い瓦に漆喰の白壁、五右衛門風呂に囲炉裏のある田舎の日本家屋を一晚一客という贅沢で味わい、身も心もリフレッシュできる宿。地域の農家民宿16軒と協力して「春蘭の里」を形成、県下最大の農家民宿群として子ども農山漁村交流プロジェクトの受入を実施。



9 福井県 小浜市 民宿 はまもと
 TEL 0770-54-3043
<http://www.wakasafugu.jp>



はまもと かずよ
 濱本 和代

「安全・安心な「若狭ふぐ」を召しあがれ」

砂浜に隣接し、縁側からでも海に出られる漁家民宿。ご主人と息子さんで丹精込めて養殖した「若狭ふぐ」(トラフグ)、マダイ、スズキなど、小浜の海でとれた新鮮な魚介類を提供し、安心・安全面に自信あり。阿納体験民宿組合の女性役員として「ブルーパーク阿納」を整備し、「自分で釣ったマダイを自分で調理し食べる」体験学習に地域ぐるみで取り組んでいる。



10 長野県 飯田市 農家民宿 ふれあい農園おおた
 TEL 0265-59-2616



おおた いくこ
 太田 いく子

「ここへ来て自然の中にどっぷりつかれば、憩えること間違いなし」

築50年の古い農家を改築して開業。飯田市が進めている体験教育旅行受入農家のリーダー的存在。囲炉裏を囲んで食べる郷土料理は、まさに「田舎のお袋の味」。料理とどぶろく、手作りの大型ひのき風呂と大型水車を自慢。「人が好き」「農業が好き」「地域が好き」をモットーに、全身全霊のおもてなしをするので、みんなおいでなんしょ！



11 長野県 飯田市 農家民宿 楽珍房
 TEL 0265-25-3654



はら さだこ
 原 さだ子

「スローフード・スローライフで良い思い出をつくりましょう」

築80年の古民家による1日1組の受入。南信州の晩秋の風物詩「柿すだれ」がみられる農家民宿。飯田版ワーキングホリデーのルーツとなったりんご園での農作業体験などで有名なグリーン・ツーリズムの先駆者。地元や農村の良さを理解していただけるよう、地産地消にこだわり、季節ごとに地域の旬の食材を使って食事を提供。自家製の柿巻き「さだ柿」と濁酒(どぶろく)は自慢の一品。



12 長野県 池田町 農家民宿 あぶらや
 TEL 0261-62-4814



うちやま しんこ
 内山 伸子

「こどももおとなもワクワクドキドキ、びっくり箱のようなお宿です」

1日1組限定の受入で、4世代の大家族、家族ぐるみのおもてなしが看板。広大な屋敷を取り囲む畑やハーブ園などで自家栽培の野菜、果物、ハーブ、卵等を収穫し、調理体験をしながら一緒に食事作り。かまどやパン釜もあり、野外パーティーもできます。山や川、畑と遊ぶワクワクドキドキの田舎暮らし体験は、家族のほか、地元のおじちゃんおばちゃんも直伝するなど、びっくり箱のような体験ができます。



13 長野県 山ノ内町 のうぎょうみんしゅく一風
 TEL 0269-33-0324
<http://www.ippuu-apple.com>



さとう かずこ
 佐藤 和子

「農村に吹く風をいっぱい吸い込んでリフレッシュ！」

築150年の大正ロマン風の日本の洋館を改築して営業。りんご、もも、ぶどうの生産直売農家で、これらの農業体験ができる民宿。我が家に10年前に訪れた詩人が残してくれた詩「足に土・耳に鳥 肌に汗 手に斧 鼻に茸 胸に歌 目に花口にほほえみ 心に風 これ十分。」をモットーに、古き良き農村でゆっくりと過ごせる、そんな空間を大事にしています。



14 岐阜県郡上市 ペンション リトルパイン
 TEL 0575-84-1774
<http://www.littlepine.net/index.htm>



こまつ みちよ
 小松 道代

「きもちのいい田舎暮らしあります」

郡上弁でいう「楽〜くな」(気楽なという意味)な宿。米や野菜はもちろん、山で放し飼いにした奥美濃古地鶏とその卵、自家養魚池で育てたニジマス、アマゴ、山菜、キノコなど自家製・地場産食材にこだわった料理を提供し、白鳥地域の農林漁家民宿6軒で設立した「グリーンズパースルとり」の代表として、山菜トレッキングや自家栽培のフルーツコーン「味来(みらい)」の収穫体験、バームクーヘン作り等の体験イベントを実施。



15 兵庫県 丹波市 手づくり工房 食・農・宿 おかだ
TEL 0795-82-5058
<http://www.noukaminsyuku.jp/>



おかだ こ
岡田 かよ子

「おかえり！美味しいもん食べてのんびりしてね！」



「ただいま」といって帰る子ども達の故郷、疲れれた人々の癒しの場になればと、農家を改修して開業。丹波地域作りビジョン「農業と食のグループ」リーダー、食育支援体「丹い穂」（あかいほ）の副リーダーとして、農と食のイベントを開催し交流を楽しむ。「メニューは畑から」をモットーに、自家製無農薬野菜をメインとした食育農家レストランを併設。かまどを使ったご飯炊きやピザ作りなどの体験が好評。

16 岡山県 高梁市 元仲田邸 くらやしき
TEL 0866-29-2118
<http://www.city.takahashi.okayama.jp/uzi/nakadatei.htm>



かわさき みきこ
川崎 幹子

「素朴で、温かいもてなしで心に癒しを」



江戸時代の庄屋の伝統を受け継ぐ造り酒屋を改修した宿で、酒蔵だった宿泊棟のほか、本宅部分は研修施設として併設。直売所を通じ仕入れた地元産の農産物を中心として、京風の郷土懐石をメインとした料理を提供。「備中宇治彩りの山里リゾート施設管理運営委員会」のリーダーの1人として都市農村交流の拠点作りに取り組む。

17 山口県 阿武町 農家民宿 樫屋
TEL 08388-5-0138
<http://www.haginet.ne.jp/users/kikori/>



しらまつ きしこ
白松 紀志子

「ここで過ごせば、輝く自分がきっと見えるはず」



築55年の母屋、離れ、納屋の一部を改修、県内第1号の農家民宿として開業。昔懐かしいおばあちゃんの家に帰ってきたと思えるほど、心安らぐ宿。設備のバリアフリー化のほか、お客様のニーズに応じたきめ細かいサービスの提供を心掛けるユニバーサルデザインの宿。生産農家ならではの新鮮な旬の野菜や山菜を中心とした料理を提供。「取れたてタマネギのオープン丸焼き」は評判メニューの一つ。JICAの海外研修生を中心に外国人の受入も実施。

18 愛媛県 久万高原町 農林業体験民宿 天辺
TEL 0892-54-2105
<http://www2.ocn.ne.jp/~teppnda/>



まつもと のぶこ
松本 宣子

「母屋のおばさんのような接待・おもてなし」



明治40年頃に建てられた船宿を60年前に移築したもので、昔懐かしい五右衛門風呂のあるやすらぎの宿。外には緑豊かな山々が広がり、お客様がふるさとの我が家に帰ったような「もてなし」と「ありのままの農村・農家の暮らし」を体験できる。久万高原町でグリーン・ツーリズム推進協議会の副会長として学校教育旅行の体制づくりを進めるなど、地域の活性化に貢献している。

19 福岡県 立花町 大道谷の里
TEL 0943-35-0760
<http://www.omitidaninosato.com/>



なかしま かよ
中島 加代

「大人には懐かしい、子どもには新しいそれが大道谷の里」



築90年の古民家を改修した1日1組限定の民宿。土間のある家は、懐かしさを感じさせ、心がほっと和む場所。昔ながらの農家の生活を味わうもよし、自家栽培した取れたての野菜や山菜料理に舌鼓を打つもよし。キウイ狩りやタケノコ掘りなどの農村体験ができ、子ども達には、新鮮な感動が待っています。地域女性グループやJA女性部などに所属し、地域の活性化に向けた取り組みを実施。

20 佐賀県 唐津市 民宿 しま
TEL 0955-54-2152
<http://www3.ocn.ne.jp/~opengoma/home/>



ふるかわ こ
古川 シゲ子

「ゆったり気分で、向島を味わってください！」



唐津市沖に浮かぶ向島の漁家民宿で、玄海の新鮮な魚介類が一番の自慢。民宿しまオリジナルのアワビ味噌焼きは大好評。地産地消にこだわり、島で自家栽培している旬の野菜を提供。お客様が、実家に帰ったように感じるホッとする雰囲気でもてなします。5月の連休には、無料で2時間の釣り船に乗り、漁師気分での釣りができる体験プランを準備。

21 長崎県 新上五島町 農家民宿 かたやま
TEL 0959-52-2183



かたやま よしえ
片山 好枝

「お客様が実家に帰ったような、やすらぎといやしの場にしたい」



檜廊下が自慢の築50年の島の純和風民宿。小さな町だけに、田舎ならではのゆったりした雰囲気があり、希望者は船釣りも楽しめる。また、家の近くで釣った魚をすり身にし、さつまあげ作り体験ができるなど100%本物の美味しさが好評。農林漁業体験民宿の先駆者として、地域の活性化に取り組んでいる。

22 熊本県 八代市 佐倉荘
TEL 0965-67-5267
<http://www.489.gr.jp/sakurasou/>



おがた こ
緒方 さよ子

「自然のお福分けを食べにきませんか？」



平家の落人伝説の残る山深い地域で、築200年以上の母屋や地元古民家を移築改装した食堂等を備えた民宿。山の恵み（山菜、猪、鹿、山女魚、はちの子など）の料理やかずら工藝、火鉢、ヒノキ・マツの浴槽などで、くつろぎの時間を演出。自然観察の山登りやプロカメラマン同行の写真講習会も好評。女性林業研究グループ「五家荘しゃくなげ会」の会員として、積極的にグリーン・ツーリズム活動に取り組む。

【お問い合わせ】農村振興局農村政策部都市農村交流課
担当者：グリーン・ツーリズム班：03-3502-0030（ダイヤルイン）

23 熊本県 産山村 民宿 山の里
 TEL 0967-25-2253
<http://www.tas-art.com/website/yamanosato/>



井 ゆい
 「『ただいま』から始まる思い出を心に残したい」

築170年の茅葺き屋根の農家を移築して営業。雄大な久住連山を望む半露天風呂が好評な宿。食事に出す米、野菜、肉、水に至るまで、自家製または産山村内で採れた食材を使用し、季節に応じてこしらえる漬物は20種類を超える。特に、直営牧場で牧草を好きなだけ食べた健康な「あか牛」肉料理と、全国名水百選に選ばれた「池山水源」からの水が自慢。



24 大分県 豊後高田市 荘園の宿 御部屋
 TEL 0978-26-2293
http://www.city.bungotakada.oita.jp/nourin-suisan/tashibunoyou/tasibunoyou_noukaminpaku.jsp



河野 隆子
 「お客様の第二のふるさとをめざして」

中世の荘園村落の姿を色濃く残す地域で、歴史探索のボランティアガイドとして活躍。希望者には、荘園遺跡などの歴史的文化財を案内する。四季折々の地元食材を中心に、地元ならではの調理方法で作った料理が楽しめる。受入は1日1組限定。季節に応じた野菜・山菜の収穫体験や地域に伝わるわら細工作りなど、様々な体験を提供。



25 大分県 宇佐市 舟板 むかしばなしの家
 TEL 0978-44-4663
<http://www.pref.oita.jp/15130/green/noumin/usa/002.html>



中山 ミヤ子
 「“いろり”を囲んで昔話をしませんか」

築100年の家で、“いろり”を囲みながら家族や友人と楽しい時間を過ごせる宿。納屋を改装した休憩・談話スペースには昔の農具が飾られ、古き良き日本の農村の雰囲気が漂う。大分県では農林漁家民宿経営の先駆者として、交流事業のリーダー的存在。どじょうなどの地域食材を料理に取り入れ、田舎ならではのホスピタリティを心がけている。



26 大分県 宇佐市 龍泉亭
 TEL 0978-44-4863
<http://www.pref.oita.jp/15130/green/noumin/usa/001.html>



矢野 英子
 「安心院で“心のせんたく”をしませんか」

築80年の2階建ての農家を改修した民宿。敷地内に石清水が湧き出、「豆腐こんにゃく」作りに最適な環境。安心院町グリーン・ツーリズム研究会の農泊部の代表として、農村民泊の資質向上に取り組んでいるリーダーの1人。野菜のほとんどは自家製で、希望者は収穫体験も楽しめる。「とれたての野菜のおいしいさ、旬の野菜の味を知ってほしい」と食材へのこだわりをみせる。



27 大分県 国東市 プチファーム田中
 TEL 0978-82-1366
<http://www.pref.oita.jp/15130/green/noumin/kunisi/aki/066.html>



田中 貴美子
 「ゆっくり、のんびり、元気をお土産に」

かつて養蚕を行っていた築85年の建物を改修して営業。受入は1日1組。食事は自家栽培の農産物を中心に旬の家庭料理を提供。囲炉裏を囲んでの家族的なおもてなし、自家製石窯を使ったピザ、パン作り体験が評判。「くにもグリーン・ツーリズム研究会」結成の立役者の一人であり、食の祭典「家庭料理大集合」を企画実施し、地域活性化に取り組んでいる。



28 宮崎県延岡市 民宿 紺碧
 TEL 0982-43-0211
<http://www.konpeki.burari.biz/>



甲斐 幸子
 「食材は海のなかにいます」

須美江ビーチを一望できる海辺の漁家民宿。日豊海岸国定公園内に立地しており、延岡市と大分県佐伯の交流事業である“東九州伊勢えび海道”に参加して地域交流に取り組んでいる。地曳網体験などによりお客様自身が調達した食材や地元でブランド化を図っている一口アワビ“浦の恵”の新鮮な味わいを楽しめる。地域観光のリーダー的存在として、藻場造成やアワビの放流等を実施。



「農林漁家民宿おかあさん100選地方ミーティング」in新得 ~おかあさんの宿にかえろう~を開催

10月27日、28日「農林漁家民宿おかあさん100選」地方ミーティングin新得が開催されました。

この事業は、オピニオンリーダーとしての「農林漁家民宿おかあさん100選」認定者と農林漁家民宿実践者やグリーン・ツーリズム実践者の意見交換を通じて全国の農林漁家民宿における品質の維持・向上の普及を図ることを目的として開催されたものです。

ミーティングでは、農林漁家民宿おかあさん100選の認定者地域の活動を紹介し、専門家等からの助言も交えながらワークショップを行いました。



地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律(歴史まちづくり法)が施行されました

我が国のまちには、城や神社、仏閣などの歴史上価値の高い建造物が、またその周辺には町家や武家屋敷などの歴史的な建造物が残されており、そこで工芸品の製造・販売や祭礼行事など、歴史と伝統を反映した人々の生活が営まれることにより、それぞれ地域固有の風情、情緒、たたずまいを醸し出しています。「歴史まちづくり法」は、このような良好な環境(歴史的風致)を維持・向上させ後世に継承するために制定され、11月4日に施行されました。

概要

- **歴史的風致**とは、歴史的価値の高い神社、寺院、城跡等の**国民共有の文化的な資産**と、地域の**歴史・文化を反映しつつ営まれる人々の活動が一体**となって形成される**わが国の伝統的な情緒や風情**

歴史まちづくりを進める市町村の認定

- 市町村による歴史的風致維持向上計画の申請を受け、国としての基本方針に基づき、文科大臣、国交大臣及び農水大臣が計画を認定
- 屋外広告物規制、都市公園や緑地の管理等について、市町村に権限委任
- 協議会や支援法人(NPO等)を活用し、地域の意向や知恵を施策に反映

市町村全域の方針、重点区域、具体の施策を定めた計画を文化財行政とまちづくり行政が協働して推進

重要文化財等と一体で歴史的風致を形成する建造物の復原・再生を支援

- 市町村が建造物を指定し、届出勧告制・市町村等の管理代行により保全
- 申出により、管理や修理について文化庁が技術的指導
- 郊外における復原を迅速に行うことを可能とする開発許可の特例を措置
- 農業用排水施設の増改築を行う場合の開発許可の要件として、当該施設が有する物理的な機能に支障がある場合に加えて、歴史的風致の維持・向上に支障がある場合を追加
また、農業用排水施設を歴史的風致維持向上支援法人()に管理させることも可能
一般社団法人若しくは一般財団法人又はNPO法人であって、歴史的風致形成建造物等の管理を行うことができる法人として、市町村長が指定するもの

歴史的風致を活かしたまちなみの再生

- 住宅地の規制のままで、歴史的な建造物を飲食店や工房等に活用できる地区計画制度を創設
- 電線共同溝を整備できる道路の範囲を拡大し、無電柱化を促進
- 公園の地下空間を活用し、パークアンドライド等の駐車場を整備

歴史的環境統合支援事業により、歴史的風致を形成する建造物の復原・買取・修理や、伝統行事などソフト事業を総合的に支援

公共施設・市街地の整備について、まちづくり交付金、都市、公園事業の拡充等により強力に支援

歴史的風致維持向上計画のイメージ

- コアとなる国指定文化財等
- ▲ 歴史的風致形成建造物
- 歴史的風致維持向上施設

歴史まちづくりを重点的に進める区域（重点区域）



城郭（国指定史跡）



都市公園内の城跡等の復原



歴史的な建造物の利活用の促進



歴史的風致形成建造物の保存・復原



まちづくり交付金による無電柱化の促進



町並みの中で歴史的風致の形成に寄与している用水路の整備・管理



市街地の周辺において歴史的風致の形成に寄与している施設の整備・管理

農業用水路

農林水産省による取組

歴史的風致を形成している農業用排水施設の例

市街地と一体的に歴史的風致を形成

周辺の市街地や集落と一体となって歴史的風致を形成



大野庄用水（金沢市）



長野堰用水、円筒分水堰（群馬県高崎市）



三島の二連水車（福岡県朝倉市）



光明寺用水（福井市）

市町村が歴史的風致維持向上計画に定めた農業用排水施設の修復（更新）等にあたっては、次の事業を積極的に活用

農村振興総合整備事業

農業生産基盤と生活環境基盤の総合的な整備を行う村づくり交付金、農村振興総合整備事業において、歴史的価値を有する土地改良施設等の保全に配慮しつつ、施設の補強等を支援

田園整備事業

農村の有する豊かな自然、伝統、文化等の多面的機能を再評価し、農村に存する歴史的な土地改良施設等の地域資源の保全、活用等に配慮した生産基盤施設等の整備を支援

地域用水環境整備事業

歴史的価値を有する農業水利施設等を対象に、その歴史的な価値に配慮しつつ、施設の補修等を支援 等

【お問い合わせ】農村振興局 農村政策部 農村計画課
担当者：土地利用計画班：03-3501-6004（ダイヤルイン）

事務局からのお知らせ

お詫びと訂正

季刊「新往来」第30号（平成20年9月16日）のp7「体験交流施設「ブルーパーク阿納」福島県小浜市」に誤りがありました。正しくは、「体験交流施設「ブルーパーク阿納」福井県小浜市」です。お詫びして訂正いたします。

皆様からの情報提供をお待ちしております！

「交流情報誌 季刊 新往来」は皆様からお寄せいただいた情報で構成されています。地域の自慢やイベントの案内など、全国に向けて発信したい情報がありましたら、ぜひご連絡下さい。

次号（第32号）の発行は、平成21年3月中旬を予定しておりますので、記入様式に必要事項をご記入の上、1月下旬までに各都道府県又は下記の編集・発行元までお送り下さい。記事に関連する写真・イラストがありましたら併せてお寄せ下さい。記入様式をご要望の場合は、お手数ですが下記の編集・発行元までご連絡下さい。

皆様からお寄せいただいた情報についてはできる限り掲載するよう努めておりますが、誌面スペースの関係上掲載できない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。

編集後記

平成20年11月27日～28日、地域活性化へ向けて、地域資源の保全活用や多様な主体の参画等への取組を考えている地域のリーダーや担当者を対象に、愛媛県内子町で「ふるさと活性化研修会」が開催されました。

農村には、豊かな自然環境や美しい景観、郷土芸能、伝統的催事、郷土料理など多くの貴重な資源がある一方、近年では、農村の過疎化・高齢化による地域力の低下により、地域資源が十分活かされていないという声も聞かれます。

これらの農村の貴重な地域資源を活用し、次世代を担う子どもたちに引き継いでいくためにも、地域のリーダーの果たす役割は、一層重要なものになるのではないでしょうか。



室内研修会(内子座)



現地視察(石畳地区)

特集記事募集

次号特集では、「遊休農地を活用した都市農山漁村交流等への取組事例」を募集します！みなさまからの情報お待ちしております。

編集・発行

農林水産省 農村振興局 農村政策部 農村計画課 農村政策班

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

TEL:03-3502-6001(ダイヤルイン)

FAX:03-3501-9580

- 農林水産省のホームページでは、季刊「新往来」や都市と農山漁村の共生・対流など、様々な情報を掲載しております。ぜひご覧下さい。

農林水産省（<http://www.maff.go.jp>） 農村振興 都市と農山漁村の共生・対流（季刊 新往来）
（<http://www.maff.go.jp/nouson/seisaku/sinourai/index.htm>）